

EPSON

EXCEED YOUR VISION

インクジェットプリンター（複合機）

PX-M5080F

PX-M5081F

使い方ガイド

本書は製品の近くに置いてご活用ください。

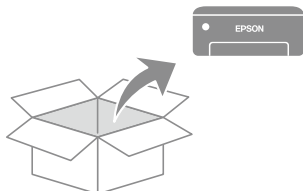
本書では PX-M5081F のイラストを使用して説明しています。

マニュアルの紹介

📖 紙マニュアル

■ スタートガイド（シート）

はじめにお読みください。
開梱からセットアップまでの手順を説明しています。



■ 使い方ガイド（本書）

プリンターだけでできる基本的な使い方や表示画面の見方、各部名称、よくあるお問い合わせへの対処方法を説明しています。



📱 電子マニュアル

■ ユーザーズガイド

プリンターの使い方全般や製品仕様、困ったときの対処方法全般、ネットワーク接続方法、コンピューターやスマートデバイスからの印刷方法などを説明しています。

■ システム管理者ガイド

プリンターの設定から管理・運用するまでの一連の作業方法、セキュリティの設定方法などを説明しています。
プリンターに利用者制限を設定する方法や、使用者に設定変更をさせないようにするには、このマニュアルをご覧ください。

マニュアル起動方法

マニュアルはソフトウェアと同時にコンピューターにインストールされます。
デスクトップのアイコンをクリックするか、下記の手順で表示させてください。

- Windows : プログラムを格納するフォルダー * から
 [Epson Software] - [EPSON マニュアル]
- Mac OS : [起動ディスク] - [アプリケーション] - [Epson Software] -
 [EPSON マニュアル]
- スマートデバイス: <http://epson.sn> の「サポート」 - 「オンラインマニュアル」
- * : OS のバージョンで変わります。



📱 epson.sn（ウェブサイト）

プリンターとコンピューターまたはスマートデバイスとのセットアップ方法やマニュアルなど、プリンターに関する情報を総合サポートするエプソンのウェブサイトです。



<<http://epson.sn>>



オンラインマニュアル

全てのマニュアルが閲覧できます。



ヒント集

プリンターとコンピューターやスマートフォンなどの接続に関する情報や、トラブル対処方法をご覧ください。

最新マニュアルもこちらから入手できます。
<http://epson.sn> の「サポート」 - 「オンラインマニュアル」

もくじ

マニュアルの紹介 2

こんなことができます 5

各部の名称 7

プリンター前面	7
プリンター背面	8

操作パネルの見方と使い方 9

ボタンとランプ	9
ホーム画面	10
ジョブ / 状態画面の見方	11
画面の操作	11
画面の基本構成	12
文字の入力方法	12
プリンターの画面で操作方法を見る	13

印刷用紙・原稿のセット 14

印刷できる用紙とセット枚数、用紙種類	14
印刷できない用紙	16
印刷用紙取り扱い上の注意	17
用紙カセットに用紙をセットする	17
手差し給紙へのセット方法	18
ハガキのセット方法	19
封筒のセット方法	20
穴あき用紙のセット方法	20
原稿のセット	21

アドレス帳の管理 23

宛先を登録する	23
グループ登録する	23
宛先（グループ）を編集する	24
アドレス帳管理の設定	24
コンピューターからのアドレス帳管理	24

メールサーバーの設定 25

メールサーバーを設定する	25
メールサーバー設定項目	25

お気に入り設定 26

お気に入りに登録する	26
お気に入りを使う	26

コピーの基本手順 27

コピーの応用設定	27
----------	----

ファクス 29

ファクスを送信する	29
ファクスの送信設定	30
ファクスの応用設定	31
ファクスを受信する	31

スキャン 33

フォルダーに保存する	34
メールに添付する	34
コンピューターに保存する	35
外部メモリーに保存する	36
クラウドに保存する	36
スキャン設定	36

外部メモリーから印刷 38

JPEG を印刷する	38
PDF/TIFF を印刷する	39
印刷設定	39

管理者用設定 41

管理者設定をする	41
利用者制限を設定する	41
利用者制限のかかったプリンターを使う	41

プリンターのお手入れ 42

インクカートリッジの交換	42
メンテナンスボックスの交換	42
ノズルチェックとヘッドクリーニング	43
プリントヘッドの位置を調整する	44
印刷こすれ軽減	44
用紙経路のクリーニング	45

困ったときは(トラブル対処方法) 47

操作パネルにメッセージが表示された	47
ジョブ履歴にエラーコードが表示された	48
プリンターのヘルプで対処方法を見る	48
詰まった用紙を取り除く	49
電源と操作パネルのトラブル	49
その他のトラブル	49

輸送の方法	51
サービスとサポートのご案内	52
お問い合わせ前の確認事項	52
純正インクカートリッジのご案内 ..	54
メンテナンスボックスの型番	54
消耗品の回収と廃棄	54
操作パネルのメニュー一覧	55
索引	58
症状別トラブル Q&A	59
お問い合わせ先	60

マークの意味

⚠ 注意 この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

！重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足情報や参考情報を記載しています。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

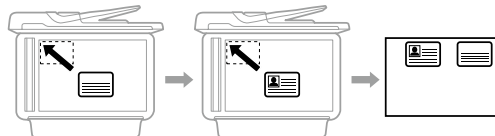
操作パネルの画面は実際の表示と異なることがあります。

こんなことができます

コピー

・ ID コピー

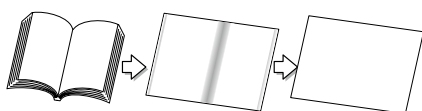
ID カードの表裏をスキャンして、A4 サイズの用紙の片面に並べて印刷します。



☞ 27 ページ「コピーの応用設定」

・ 影消しコピー

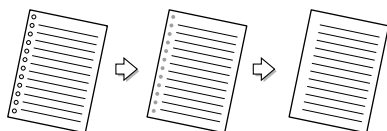
雑誌などを見開きでコピーしたときにできる影が消せます。



☞ 27 ページ「コピーの応用設定」

・ 穴あき用紙をコピーする（パンチ穴消し）

2 穴ファイルなどの資料やルーズリーフをコピーしたときにできるパンチ穴を消せます。

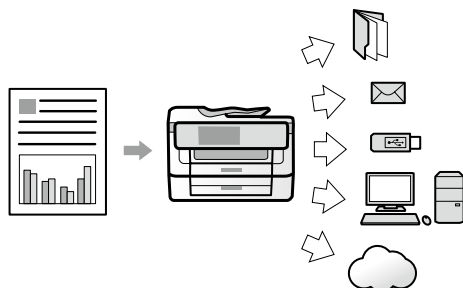


☞ 27 ページ「コピーの応用設定」

いろいろなスキャン

紙の資料をデータにできます。

- ・ 共有フォルダーに保存すれば情報共有できます。
- ・ 外出中の人にも直接メールで送れます。
- ・ コンピューターがなくても USB メモリーに保存できます。
- ・ 自分のコンピューターに保存できます。
- ・ クラウドに直接保存できます。



☞ 33 ページ「スキャン」

ファクス

・ 受信ボックス

受信したファクスを画面で確認してから印刷できます。

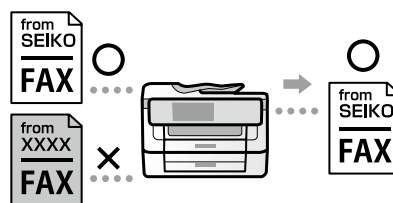
印刷したいファクスだけを選べば、紙やインクが節約できます。



☞ 31 ページ「ファクスを受信する」

・ 迷惑ファクスを防止

特定宛先からの着信とファクスを拒否できます。広告などの不要なファクスを受信しません。

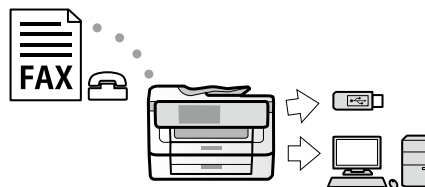


☞ 『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）- 「ファクス」

・ 受信文書を保存

受信文書を印刷しなくてもデータとして受け取れます。

- ・ USB メモリーに保存して持ち歩けます。
- ・ コンピューターに直接保存できます。

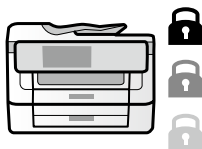


☞ 『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）- 「ファクス」

セキュリティー

・ 利用者制限

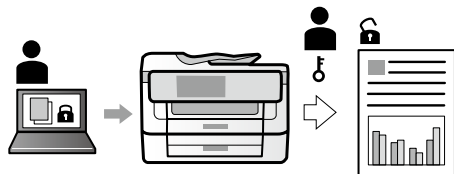
ユーザーごとに使える機能を制限できます。
この設定ができるのは管理者だけです。



🔗 41 ページ「管理者用設定」
🔗 『システム管理者ガイド』(電子マニュアル)-「基本のセキュリティー設定編」

・ パスワード印刷

データにパスワードを設定できます。パスワードを入力して印刷します。



🔗 『ユーザーズガイド』(電子マニュアル)-「印刷」

・ 管理者ロック

管理者以外の人々が操作できないように設定できます。「管理者用設定」「アドレス帳」「お気に入り」などの機能は管理者以外では変更ができなくなります。

🔗 41 ページ「管理者用設定」
🔗 『ユーザーズガイド』(電子マニュアル)-「プリンターの準備」

・ スタンプマーク

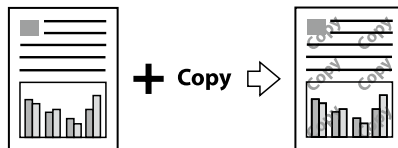
「Confidential」などのスタンプマークを入れて印刷できます。



🔗 『ユーザーズガイド』(電子マニュアル)-「印刷」

・ 透かし印刷

コピーすると「Copy」などの文字を浮き出るように印刷できます。



🔗 『ユーザーズガイド』(電子マニュアル)-「印刷」

アドレス帳

アドレス帳を使って簡単にデータ送信できます。
(200 件)

🔗 23 ページ「アドレス帳の管理」

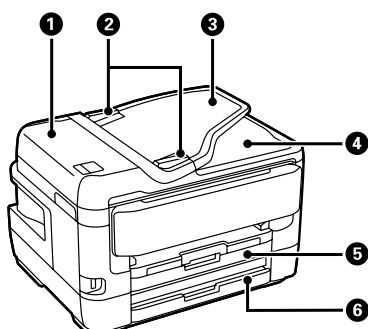
お気に入り

よく使う設定を登録して簡単に操作できます。

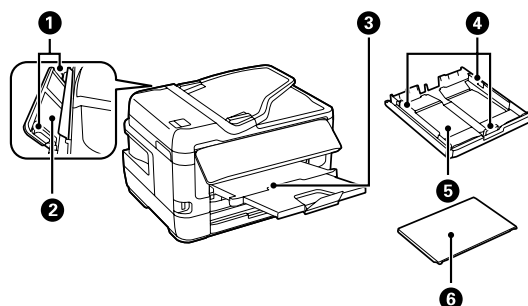
🔗 26 ページ「お気に入り設定」

各部の名称

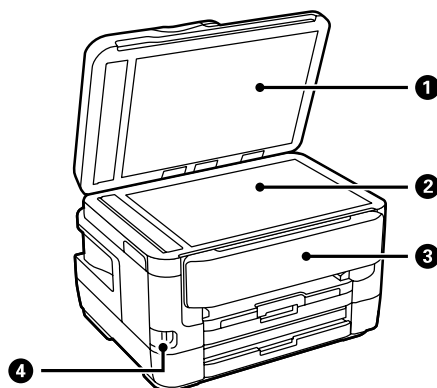
プリンター前面



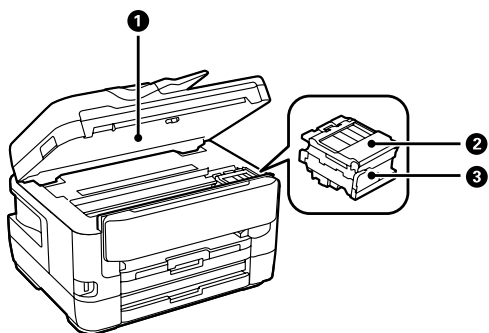
①	ADF（オートドキュメントフィーダー）カバー ADFに詰まった原稿を取り除くときに開けます。
②	ADF 原稿ガイド 原稿をまっすぐ送るためのガイドです。原稿の側面に合わせてください。
③	ADF トレイ 原稿を自動で送ります。
④	ADF 排紙トレイ ADF から排出された原稿を保持します。
⑤	用紙カセット 1 または用紙カセット 印刷用紙をセットします。
⑥	用紙カセット 2 印刷用紙をセットします。(PX-M5081F のみ対応)



①	用紙ガイド 用紙をまっすぐ送るためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。
②	手差し給紙 印刷用紙を 1 枚セットします。
③	排紙トレイ 印刷された用紙を保持します。
④	用紙ガイド 用紙をまっすぐ送るためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。
⑤	用紙カセット 印刷用紙をセットします。
⑥	用紙カセットカバー 用紙カセットに異物が入るのを防ぎます。

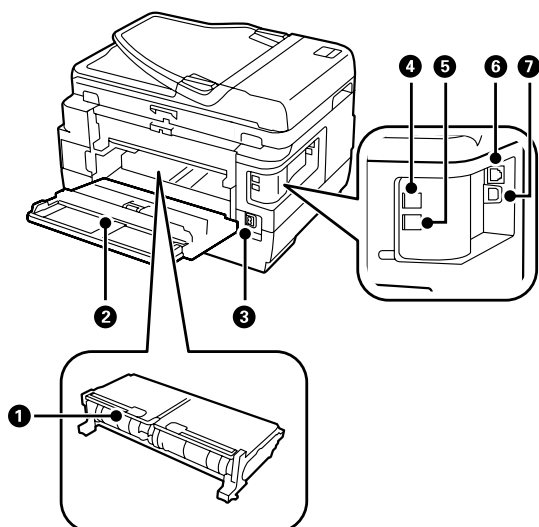


①	原稿カバー スキャン時に外部の光を遮ります。
②	原稿台 原稿をセットします。
③	操作パネル プリンターを操作するときに使います。 操作パネルの角度は変更できます。
④	外部機器接続用 USB ポート 外部メモリーを挿入します。



①	スキャナーユニット 原稿をスキャンします。インクカートリッジの交換や内部に詰まった用紙を取り除くときに開けます。
②	カートリッジカバー インクカートリッジ交換時に開けます。
③	インクカートリッジ挿入部 インクカートリッジを挿入します。下部にインクを吐出するプリントヘッド（ノズル）があります。

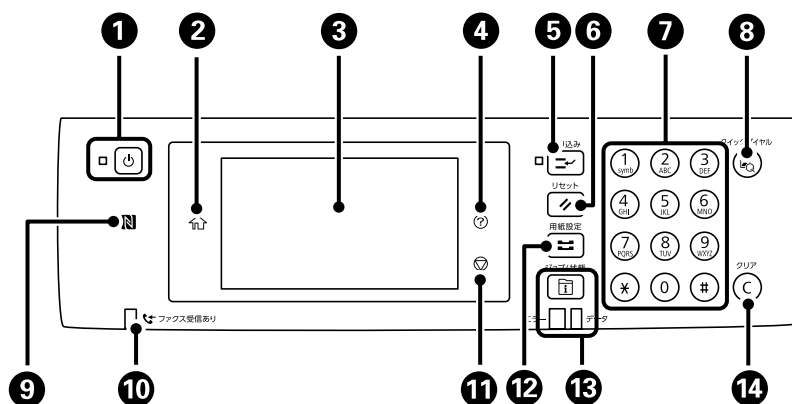
プリンター背面



①	背面ユニット 詰まった用紙を取り除くときに取り外します。
②	背面カバー メンテナンスボックスの交換や詰まった用紙を取り除くときに開けます。
③	電源コネクタ 電源コードを接続します。
④	LINE ポート 電話回線を接続します。
⑤	EXT. ポート 外付け電話機を接続します。
⑥	LAN ポート LAN ケーブルを接続します。
⑦	USB ポート コンピューターと接続するための USB ケーブルを接続します。

操作パネルの見方と使い方

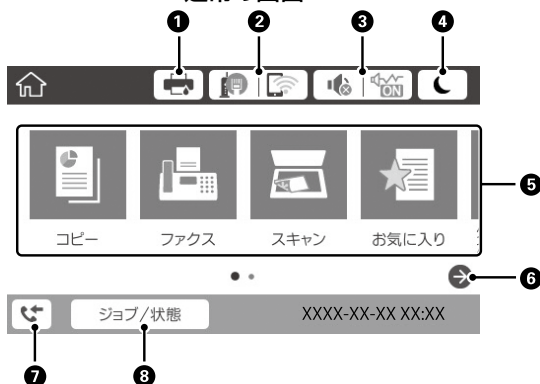
ボタンとランプ



①	電源を入 / 切します。 電源コードを抜くときは、電源ランプが消灯していることを確認してから抜いてください。
②	ホーム画面を表示します。
③	項目やメッセージを表示します。 画面をタッチすると項目の選択ができます。画面をなぞるとスクロールできます。
④	〔ヘルプ〕画面を表示します。 困ったときの対処方法やプリンターの基本操作手順が確認できます。
⑤	現在処理中の動作を中断して、他の動作を割り込ませます。 割り込み終了後に押すと、中断した動作を再開します。
⑥	操作中の設定を変更前の状態に戻します。
⑦	数字やアルファベット、記号を入力します。
⑧	アドレス帳の検索画面を表示します。 登録番号を指定すると、その宛先を登録したモード（スキャンやファクス）を表示します。
⑨	スマートデバイスをこのマークにかざすと印刷やスキャンができます。
⑩	未処理（未読や印刷してない、未保存など）のファクス受信文書があるときに点灯します。
⑪	動作を中止します。
⑫	〔用紙設定〕画面を表示させます。給紙装置ごとに用紙のサイズと用紙の種類が設定できます。
⑬	〔ジョブ / 状態〕メニューを表示させます。プリンターの状態やジョブ履歴が確認できます。 エラーランプ（左）はエラー発生時に点滅または点灯します。 データランプ（右）はデータ処理中に点滅します。待機中のジョブがあると点灯します。
⑭	コピー部数などの数値設定をクリアします。

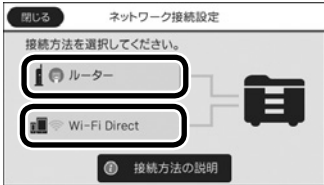

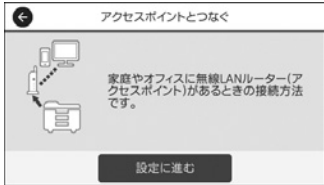
ホーム画面

通常の画面




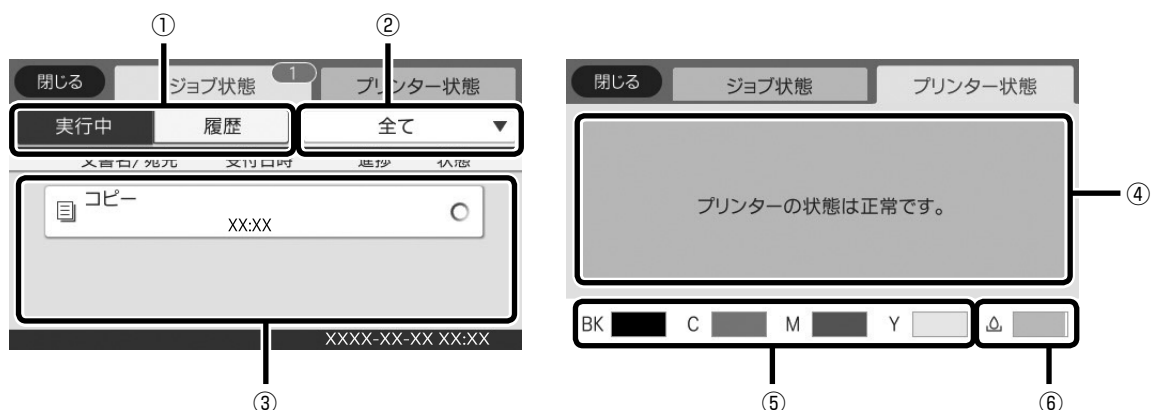
利用者制限時の画面



①		プリンターの状態（プリンターのエラー、インク残量）がアイコン（！や×）で確認できます。タップすると詳細情報が表示されます。
②		<p>ネットワークの接続状態をアイコンで表示します。アイコンをタップすると、現在の設定の確認や変更ができます。ネットワーク設定や設定情報確認用のメニューは、ホーム画面から[設定]-[本体設定]-[ネットワーク設定]の順にタップして表示させることもできます。プリンターをネットワークで利用する場合は、「ユーザズガイド」-「ネットワーク設定」をご覧ください。IPアドレスを個別に設定するなど、ネットワークの詳細設定をしたい場合は「システム管理者ガイド」をご覧ください。</p> <p>・ネットワークにまだ接続していないとき（アイコンがグレー表示になっています）</p> <p>希望する接続方法のアイコンをタップして、表示された画面で「設定に進む」をタップすると設定メニューが表示されます。</p> <div style="display: flex; align-items: center;">    </div> <p>・ネットワークに接続済み のとき</p> <p>アイコンをタップすると、プリンターの IP アドレスなどの設定情報が表示されます。</p>
③		<p>「動作音低減モード」と「ミュート」の設定状態を示しています。アイコンをタップすると、設定を変更できます。動作音低減モードを有効にすると、プリンターの動作音は低減できますが、印刷速度は遅くなります。選択した用紙種類や印刷品質によっては、動作音が変わらないことがあります。</p> <p>また、この画面から[音の設定]メニューを表示することもできます。以下のメニューのショートカットです。</p> <p>[設定] - [本体設定] - [基本設定] - [音の設定]</p>
④		タップするとスリープ状態になります。
⑤	メニュー選択	コピーやファクス、スキャンなどの各種メニューを表示します。
⑥		画面を左右にスクロールします。画面をスライドしたりフリックをしてもスクロール出来ません。
⑦		[ファクスデータ情報] 画面が表示されます。タップすると、受信ボックスに保存された受信文書の確認ができます。
⑧	ジョブ／状態	プリンターの状態やジョブの確認ができます。 ➡ 11 ページ「ジョブ／状態画面の見方」
⑨		利用者制限時にアイコンをタップします。ログオン時はユーザー名が表示されます。 ➡ 41 ページ「利用者制限を設定する」

ジョブ / 状態画面の見方


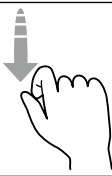
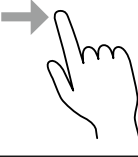
 (ジョブ / 状態) を押すと、プリンターの状態やジョブの確認ができます。



①	実行中（実行中、予約）のジョブと、ジョブ履歴の切り替えタブです。
②	動作別（最新、印刷、受信、送信、保存）にリストが表示されます。
③	ジョブのリストが表示されます。実行中ジョブのキャンセルや、失敗したジョブのエラーコードを確認できます。
④	プリンターのエラー内容が表示されます。
⑤	インク残量が表示されます。
⑥	メンテナンスボックスの空き容量が表示されます。

画面の操作

本製品の液晶ディスプレイは以下のタッチ操作に対応しています。

タップ		ボタンや項目を押す、または選びます。
フリック（はじく）		画面を素早くスクロールします。
スライド（なぞる）		項目を押した状態で上下左右に移動します。

画面の基本構成

コピーなどの設定画面では、[基本設定] タブと [応用設定] タブに分かれています。

[基本設定] 画面

[応用設定] 画面

この画面を設定して
◇をタップすると、
簡単にやりたいこと
を実行できます。



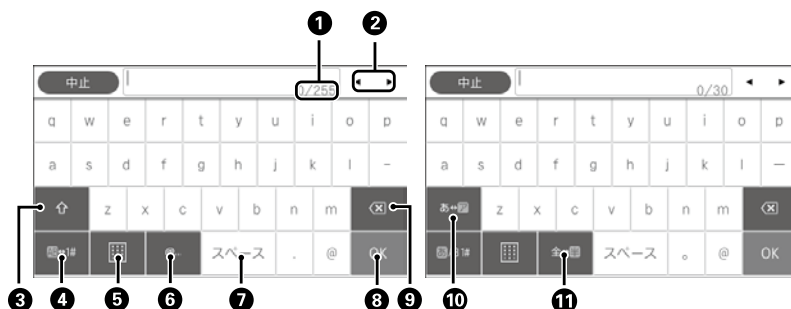
レイアウトなどの項目
を設定できます。

画面に続きがあるとき
はバーが表示されま
す。

⬆️⬆️または画面を指
で上下にフリックする
と、項目が表示されま
す。

文字の入力方法

アドレス帳やネットワーク設定などでの文字や記号の入力は、文字入力画面で行います。



参考

設定する項目によって表示されるアイコンは異なります。

①	文字数を表します。
②	カーソル（入力位置を示す縦棒）を移動します。
③	アルファベットの大文字と小文字の入力を切り替えます。
④	入力文字種を切り替えます。 あ：ローマ字入力、かな文字入力 AB：アルファベット入力 1#：数字と記号入力
⑤	キーボードのレイアウトを切り替えます。
⑥	メールアドレスやURL でよく使われるドメイン名 (@ や www. の後) を表示します。ドメイン名を選択するだけで簡単に入力できます。
⑦	スペースを入力します。ひらがな入力時は、[変換] に変わります。
⑧	入力した文字を確定します。
⑨	入力した文字を削除します。
⑩	カタカナとひらがな入力を切り替えます。
⑪	全角と半角の入力を切り替えます。

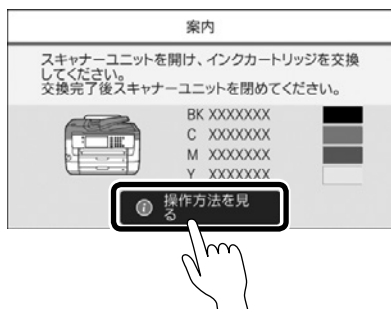
プリンターの画面で操作方法を見る

印刷用紙や原稿のセット、消耗品の交換方法などは、プリンターの画面を見ながら操作ができます。

- 操作パネルの②をタップして表示
- 操作手順内で「操作方法を見る」をタップして表示

例)

インクカートリッジ交換時に表示される画面



操作説明のイメージ



タップすると次の手順が再生できます。手順の総数は右上に表示されます。

印刷用紙・原稿のセット

印刷できる用紙とセット枚数、用紙種類

以下は 2018 年 4 月現在の情報です。

よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙（純正品）のご使用をお勧めします。

エプソン製専用紙（純正品）

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数			両面印刷	操作パネルからコピー ^{*1} / 写真の印刷	【用紙種類】の設定
		用紙カセット 1	用紙カセット 2	手差し給紙			操作パネル
両面上質普通紙<再生紙>	A3、A4	200	200	1	自動、手動 ^{*2}	○	普通紙
ビジネス普通紙	A3 ノビ、A3、A4	用紙ガイドの▼マーク下の線まで	30	1	自動、手動 ^{*2}	○	普通紙
写真用紙クリスピー<高光沢>	A3 ノビ、A3	20 ^{*3}	-	1	-	○	写真用紙クリスピー
	A4、六切、2L 判、KG サイズ、L 判	20 ^{*3}	-	1	-	○	写真用紙クリスピー
写真用紙<光沢>	A3 ノビ	20 ^{*3}	-	1	-	-	写真用紙
	A3、四切、A4、六切、2L 判、ハイビジョン、KG サイズ、L 判	20 ^{*3}	-	1	-	○	写真用紙
写真用紙<絹目調>	A3 ノビ	20 ^{*3}	-	1	-	-	写真用紙
	A3、A4、2L 判、L 判	20 ^{*3}	-	1	-	○	写真用紙
写真用紙ライト<薄手光沢>	A3 ノビ	20 ^{*3}	-	1	-	-	写真用紙ライト
	A3、A4、2L 判、KG サイズ、L 判	20 ^{*3}	-	1	-	○	写真用紙ライト
フォトマット紙	A3 ノビ	20	-	1	-	-	フォトマット紙
	A3、A4	20	-	1	-	○	フォトマット紙
スーパーファイン紙	A3 ノビ、A3	80	-	1	-	○	スーパーファイン紙
	A4	80	-	1	-	○	スーパーファイン紙
スーパーファイン専用ハガキ ^{*5}	ハガキ	50	-	1	自動 ^{*4} 、手動 ^{*2}	○	宛名面：郵便ハガキ 通信面：スーパーファイン紙
両面マット名刺用紙 ^{*6}	A4	-	-	1	手動	○	両面マット名刺用紙
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	-	-	1	-	○	スーパーファイン紙

*1: A3 ノビはコピー非対応

*2: 手動両面時に片面印刷済みの用紙をセットするときは 30 枚まで

*3: うまく給紙できないときや、印刷結果がこすれたりムラになったりするときは、1 枚ずつセットしてください。

*4: コンピューターから自動両面印刷するときは、ハガキ自動両面印刷に対応したアプリケーションソフトが必要です。

*5: 宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください。

*6: 両面マット名刺用紙のレイアウトに対応したアプリケーションソフト（Windows のみ対応）が必要です。詳しくはエプソンのウェブサイト「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。＜ www.epson.jp/support/faq/ ＞

製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「両面マット名刺」などのキーワード入力で検索できます。

市販の印刷用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数			両面印刷	操作パネルからコピー／写真の印刷	[用紙種類] の設定
		用紙カセット 1	用紙カセット 2	手差し給紙			操作パネル
普通紙、コピー用紙 レターヘッド再生紙 印刷済み用紙 色つき用紙	A3、A4	用紙ガイドの▼マーク下の線まで		1	自動、手動 ^{*1}	○	普通紙 レターヘッド再生紙 印刷済み色つき
	B4、Legal ^{*2} 、Letter ^{*2} 、B5	用紙ガイドの▼マーク下の線まで		1	自動、手動 ^{*1}	○	
	A5	用紙ガイドの▼マーク下の線まで	-	1	自動、手動 ^{*1}	○	
	A6、B6 ^{*2}	用紙ガイドの▼マーク下の線まで	-	1	手動 ^{*1}	○	
	ユーザー定義サイズ (mm) 89 × 127 ~ 148 × 210	1	-	1	手動	-	
	ユーザー定義サイズ (mm) 148 × 210 ~ 182 × 257	1	-	1	自動、手動	-	
	ユーザー定義サイズ (mm) 182 × 257 ~ 297 × 431.8	1	1	1	自動、手動	-	
	ユーザー定義サイズ (mm) 297 × 431.8 ~ 329 × 1200	1	1	1	手動	-	
厚紙	A3、B4、Letter、A4、B5、A5	-	-	1	-	-	-
往復ハガキ ^{*3}	往復ハガキ	30	-	1	手動	-	郵便ハガキ
郵便ハガキ ^{*3*5}	ハガキ	50	-	1	自動 ^{*4} 、手動 ^{*1}	○	郵便ハガキ
郵便ハガキ（インクジェット紙） ^{*3*5}	ハガキ	50	-	1	自動 ^{*4} 、手動 ^{*1}	○	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ (L)
長形封筒 ^{*6}	3号、4号	10	-	1	-	○	封筒
洋形封筒 ^{*7}	1号、2号、3号、4号	10	-	1	-	○	封筒
角形封筒 ^{*6}	2号	10	-	1	-	○	封筒
	20号	-	-	1	-	○	

*1: 手動両面時に片面印刷済みの用紙をセットするときは 30 枚まで

*2: コンピューターまたはスマートデバイスからのみ対応

*3: 日本郵便株式会社製（郵便ハガキ＜インクジェット写真用＞は非対応）

*4: コンピューターから自動両面印刷するときは、ハガキ自動両面印刷に対応したアプリケーションソフトが必要です。

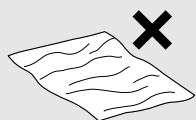
*5: 宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください。

*6: Windows からの印刷のみ対応

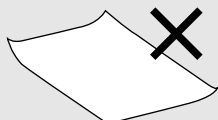
*7: 宛名面のみ対応

印刷できない用紙

次のような用紙はセットしないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



- 波打っている用紙
- 破れている用紙
- 切れている用紙
- 厚過ぎる用紙
- 薄過ぎる用紙
- 硬い用紙

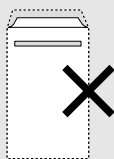


- 角が反っている用紙
- 折りがある用紙
- 一度折った往復ハガキ

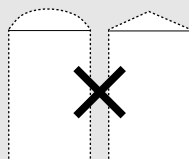
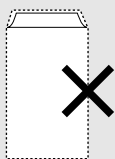


- 丸まっている用紙
- 反っている用紙

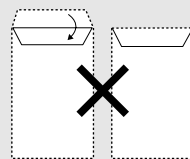
- シールなどを貼った用紙
- 湿った用紙



- のり付けおよび接着の処理が施された封筒
- 二重封筒
- 窓付きの封筒
- 薄い封筒



- フラップが円弧や三角形状の長形封筒や角形封筒



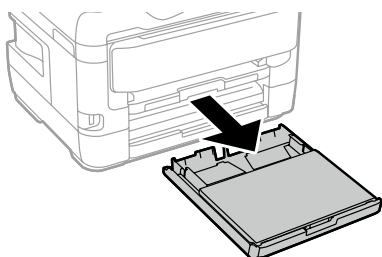
- フラップを一度折った長形封筒
- 折り跡のある封筒
- 反った封筒

印刷用紙取り扱い上の注意

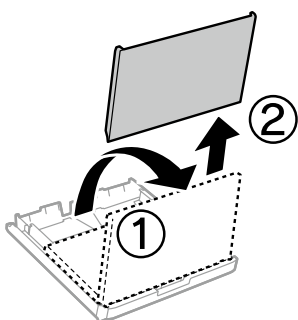
- 印刷用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注意事項を確認してください。
- 用紙を複数枚セットするときは、よくさばいて紙粉を落とし、端を整えてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷する面に傷が付くおそれがあります。
- 印刷用紙が反っているときは、反りと反対に丸めるなどして平らにしてください。反った印刷用紙は紙詰まりや印刷汚れの原因になる可能性があります。

用紙カセットに用紙をセットする

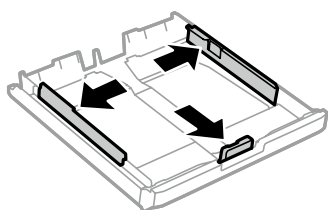
- 1** プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを引き抜く



- 2** 用紙カセットから、用紙カセットカバーを外す

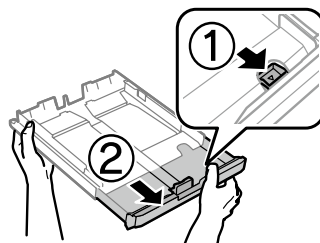


- 3** 用紙ガイドをいっぱいまで広げる

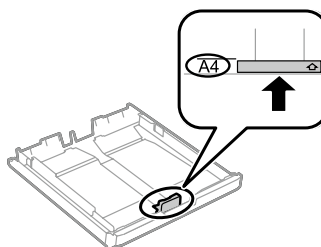


参考

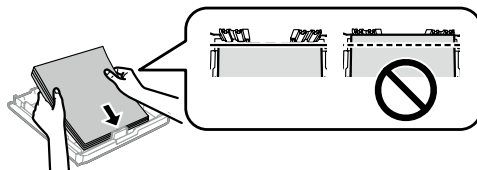
A4 サイズより大きい用紙を使うときは、用紙カセットを手前に引き伸ばします。



- 4** 手前の用紙ガイドを用紙サイズに合わせる



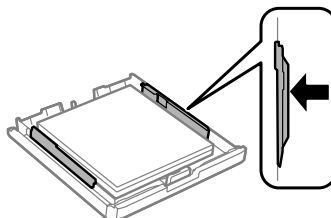
- 5** 印刷する面を下にして、手前の用紙ガイドに合わせてセットする



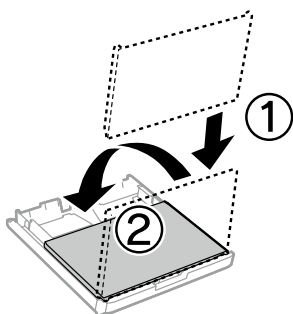
！重要

- 用紙カセット先端の三角マークが示す線を越えてセットしないでください。
- 印刷用紙はセット可能枚数を超えてセットしないでください。普通紙は用紙ガイドの三角マークが示す線を越えてセットしないでください。

- 6** 用紙ガイドを用紙の側面に合わせる



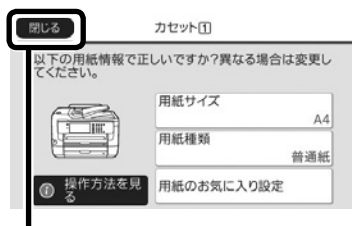
7 用紙カセットから、用紙カセットカバーをつける



8 用紙カセットを奥までゆっくりセットする

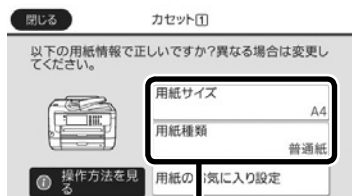
9 用紙カセットにセットした用紙のサイズと種類を操作パネルから設定する

- 登録済みの設定のまま使う：



タップして閉じる

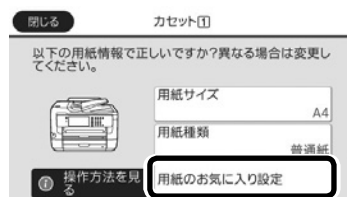
- 設定を変更する：



タップして設定を変更する

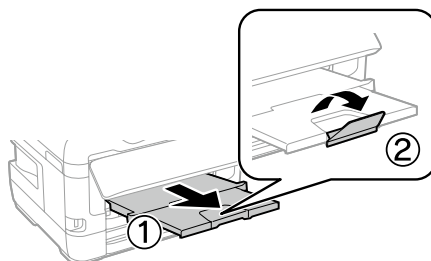
参考

- 設定画面は、[設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [用紙設定] の順に選択しても表示できます。
- よく使うサイズと種類の組み合わせを「お気に入り」として登録しておく、リストから選ぶだけで簡単に設定できます。



[用紙のお気に入り設定] をタップして、お気に入りの組み合わせを選択します。[編集] で組み合わせの登録や変更ができます。

10 排紙トレイを斜め上に引き出す



手差し給紙へのセット方法

対応している全ての用紙を1枚セットできます。

14 ページ「印刷できる用紙とセット枚数、用紙種類」

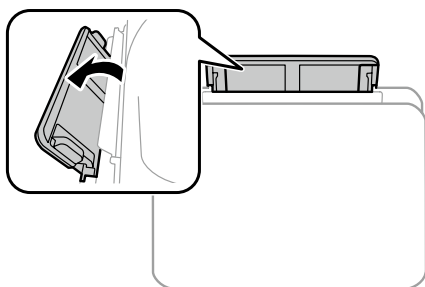
！重要

操作パネルに用紙のセットを促すメッセージが表示されたら、手差し給紙に用紙をセットしてください。表示前にセットすると、白紙で排出されます。

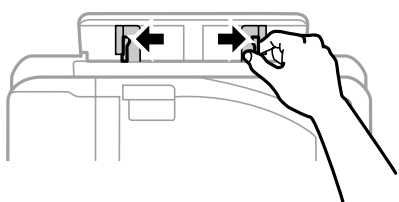
1 印刷データを送信する

画面に用紙をセットする案内が表示されます。

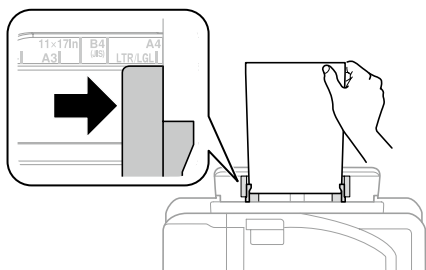
2 手差し給紙を開ける



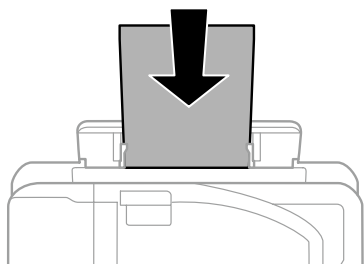
3 用紙ガイドを広げる



4 印刷する面を手前にして持ち、手差し給紙の中央で用紙ガイドを用紙側面に合わせる



5 プリンターが自動で用紙を少し引き込むまで用紙を差し込む



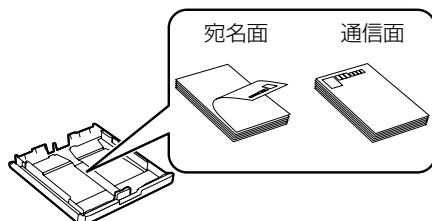
参考

用紙をセットしてから5分以上データを送らないと、自動で排紙されます。

ハガキのセット方法

用紙カセットへのセット

印刷する面を下にしてセットし、用紙ガイドをハガキに合わせてください。

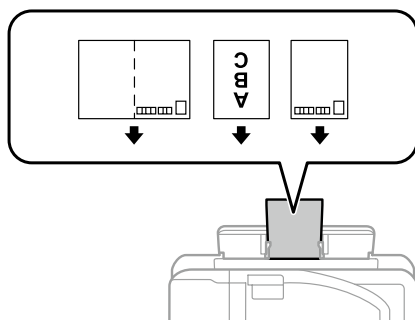


手差し給紙へのセット

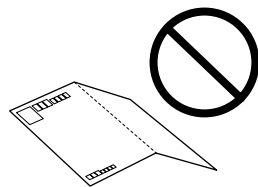
参考

印刷データを先に送ってから、用紙をセットしてください。プリンターが動作していると手差し給紙にはセットできません。

印刷する面を手前にして持ち、手差し給紙の中央で用紙ガイドをハガキに合わせてください。



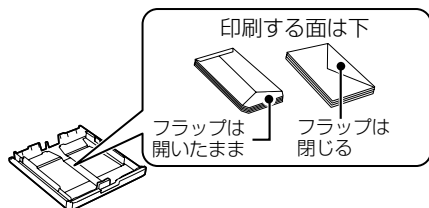
- 両面に印刷するときは、片面印刷後しばらく乾かし、反りを修正して（平らにして）からもう一方の面に印刷してください。印刷こすれや汚れを防ぐために、宛名面から先に印刷することをお勧めします。
- 折り跡のある往復ハガキや写真店などでプリントした写真ハガキや絵ハガキなど、厚いハガキは使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



封筒のセット方法

用紙カセットへのセット

印刷する面を下にしてセットし、用紙ガイドを封筒に合わせてください。

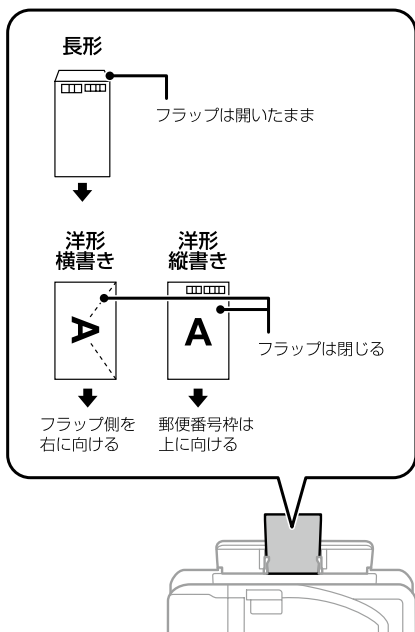


手差し給紙へのセット

参考

印刷データを先に送ってから、用紙をセットしてください。プリンターが動作していると手差し給紙にはセットできません。

印刷する面を手前にして持ち、手差し給紙の中央で用紙ガイドを封筒に合わせてください



- 封筒は、よくさばいて側面を整えてください。封筒の束が膨らんでいるときは平らになるように手でならして、膨らみを取り除いてください。

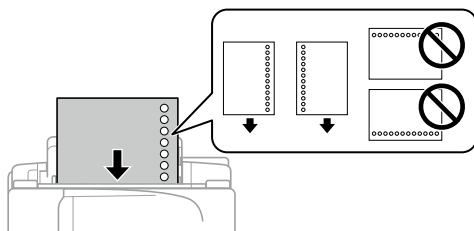


穴あき用紙のセット方法

参考

印刷データを先に送ってから、用紙をセットしてください。プリンターが動作していると手差し給紙にはセットできません。

穴あき用紙は、印刷する面を手前にして中央にセットして、用紙ガイドを用紙に合わせてください。



参考

- 定形サイズで普通紙の穴あき用紙に対応しています。
- 印刷データが穴位置にかからないように調整してください。
- 自動両面印刷はできません。

原稿のセット

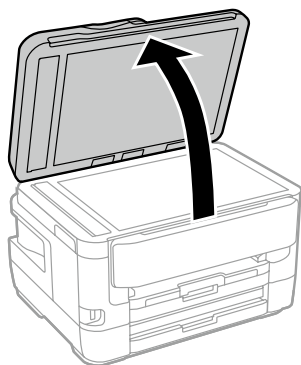
原稿台にセットする

⚠ 注意

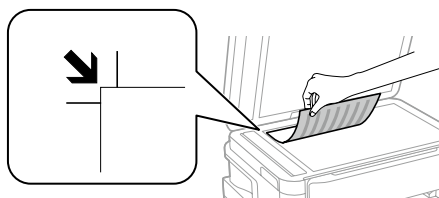
原稿カバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

1 原稿カバーを開ける

原稿台が汚れていたら拭いてください。



2 スキャンする面を下にして、原点マークに合わせて原稿を横向きに置く



参考

- 上端から最大 1.5 mm、左端から最大 1.5 mm の範囲はスキャンできません。
- ADF と原稿台の両方に原稿がセットされているときは、ADF のスキャンが優先されます

3 原稿カバーをゆっくり閉める

！重要

- 原稿台や原稿カバーに強い力をかけないでください。破損するおそれがあります。
- 本などの厚い原稿をセットするときは、原稿台に照明などの光が直接入らないようにしてください。

4 コピーやスキャンが終わったら、原稿を取り出す

参考

長時間セットしたままにすると、原稿台に貼り付くことがあります。

ADF にセットする

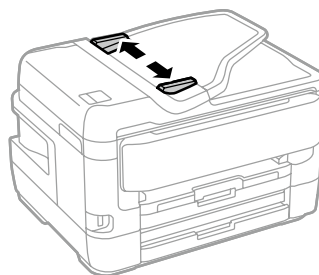
セットできる原稿は以下です。

対応原稿サイズ	A5 ～ A3
用紙種類	普通紙
紙厚（坪量）	64 ～ 95g/m ²
セット可能枚数	35 枚または 3.85mm

以下のような原稿を ADF にセットすると紙詰まりの原因になります。これらの原稿は原稿台にセットしてください。

- 折り跡やしわがある、破れている、劣化している、反っている原稿
- ルーズリーフや穴の開いた原稿
- のりやホチキスの針、クリップなどが付いている原稿
- シールやラベルなどが貼られている原稿
- 形が不規則、裁断角度が直角でない原稿
- とじられて（製本されて）いる原稿
- 透明や半透明な原稿（OHP シートなど）、感熱紙や裏カーボンのある原稿

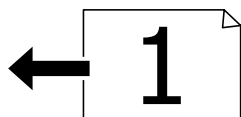
1 ADF 原稿ガイドを広げる



2 スキャンする面を上にして原稿をセットする

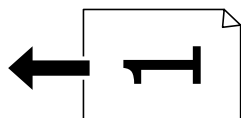


- 横向き原稿



コピーの「応用設定」タブで「原稿セット方向」を「上向き」に設定する

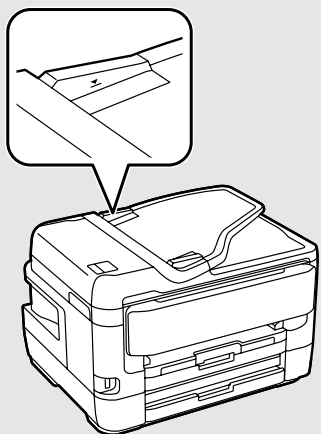
- 縦向き原稿



コピーの「応用設定」タブで「原稿セット方向」を「左向き」に設定する

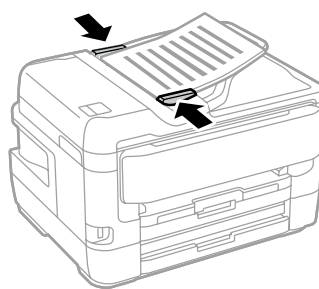
！重要

- ADFの三角マークが示す線を越えてセットしないでください。



- スキャン中に原稿を追加しないでください。

3 ADF 原稿ガイドを原稿の側面に合わせる



アドレス帳の管理

アドレス帳に宛先を登録（200 件まで）しておくと、簡単に呼び出せます。ファクス番号やメールアドレス、ネットワークフォルダーを宛先に指定するときに利用できます。

アドレス帳で使える機能は以下です。

- 宛先（個人、グループ）の登録、編集、削除
- アドレス帳の宛先一覧の表示
- アドレス帳の印刷

参考

メールアドレスを登録するには、事前にメールサーバーの設定が必要です。

🔗 25 ページ「メールサーバーを設定する」

管理者としてメールサーバーを設定するときは、『システム管理者ガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。

宛先を登録する

1 ホーム画面から【設定】 - 【アドレス帳管理】 - 【アドレス帳登録・変更】をタップする

2 【宛先登録】 - 【宛先を作成】をタップする

3 登録したい種類を指定する
種類によって、アドレス帳に登録する内容は異なります。

4 必要な内容を登録する
必ず登録する項目は「必須項目」と表示されます。

🔗 12 ページ「文字の入力方法」

参考

常用に設定するとファクスやスキャンの宛先タブに表示されます。

5 【OK】をタップする

グループ登録する

1 ホーム画面から【設定】 - 【アドレス帳管理】 - 【アドレス帳登録・変更】をタップする

2 【宛先登録】 - 【グループを作成】をタップする

3 登録したい種類を指定する
種類によって、アドレス帳に登録する内容は異なります。
フォルダーはグループ登録できません。

4 【グループ登録名】と【よみがな（検索名）】などを入力する

5 【グループに入れる宛先】をタップする

6 リストからグループにしたい宛先を指定して、【閉じる】をタップする




参考

- グループ登録は 200 件までできます。
- 選択を解除したいときは、もう一度タップします。

7 【OK】をタップする

宛先（グループ）を編集する

1 ホーム画面から [設定] - [アドレス帳管理] - [アドレス帳登録・変更] をタップする

2 編集する宛先（グループ）をタップして、（編集）をタップする

グループに宛先を追加するときは、[グループに入れる宛先] をタップして、宛先リストから追加してください。



3 編集する項目をタップして、変更する
グループに宛先を追加するときは、[グループに入れる宛先] をタップして、宛先リストから追加してください。

4 [OK] をタップする

アドレス帳管理の設定

アドレス帳に関わる設定ができます。

[ホーム画面] - [設定] - [アドレス帳管理] から設定ができます。

コンピューターからのアドレス帳管理

EpsonNet Config または Web Config から、プリンター本体のアドレス帳の登録やバックアップができます。

詳しくは、『システム管理者ガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。

メールサーバーの設定

スキャンしたデータを転送するなどメール送信機能を使うには、メールサーバーの設定が必要です。

メールサーバーを設定する

設定の前に以下を確認してください。

- プリンターがネットワークに接続されていること
- コンピューターのメール設定時に使ったサーバー情報（プロバイダーからの情報文書など）

参考

インターネットメールなどのフリーメールを利用している場合は、メールサーバー情報を検索するなどして入手してください。

1 ホーム画面で「設定」をタップする

2 「本体設定」 - 「ネットワーク設定」 - 「詳細設定」をタップする

3 「メールサーバー」 - 「サーバー設定」をタップする

4 利用しているメールサーバーに合わせて認証方法をタップし、設定画面を表示する

！重要

プリンターから接続可能な認証方法は以下の通りです。

- Off
- POP before SMTP
- SMTP 認証

メールサーバーの認証方法がわからない場合は、プロバイダーなどの情報提供先に確認してください。
上記の認証方法であってもセキュリティが強化されているメールサーバー（SSL 通信が必須など）では通信ができない場合があります。最新情報はエプソンの「よくあるご質問 (FAQ)」をご覧ください。
< www.epson.jp/faq/ >

5 各項目を設定する

認証方法によって設定する項目は異なります。利用しているメールサーバーの情報を入力してください。

6 「設定開始」をタップする

参考

- エラーが表示される場合は、メールサーバー設定が正しいか確認してください。
- コネクションテストに成功してもメール送信できない場合は、利用しているメールサーバーが採用している認証方法を再度確認してください。

メールサーバー設定項目

項目	説明
認証アカウント	【認証方法】に【SMTP 認証】または【POP before SMTP】を選択した場合、メールサーバーに登録されたユーザー名（メールアドレス）を 255 文字以内で入力します。
認証パスワード	【認証方法】に【SMTP 認証】または【POP before SMTP】を選択した場合、認証アカウントのパスワードを 20 文字以内で入力します。
送信元アドレス	プリンターがメール送信に使うメールアドレスを指定します。既存のメールアドレスを指定できませんが、プリンターからのメール受信とわかるようにしたい場合は、プリンター用のメールアドレスを取得して指定してください。
SMTP サーバーアドレス	利用しているメール送信 (SMTP) サーバーのサーバーアドレスを入力します。
SMTP サーバーポート番号	利用しているメール送信 (SMTP) サーバーのポート番号を入力します。
POP3 サーバーアドレス	【認証方法】に【POP before SMTP】を選択した場合、利用しているメール受信 (POP3) サーバーのサーバーアドレスを入力します。
POP3 サーバーポート番号	【認証方法】に【POP before SMTP】を選択した場合、利用しているメール受信 (POP3) サーバーのポート番号を入力します。
セキュア接続	【認証方法】に【SMTP 認証】または【オフ】を選択した場合、セキュア接続の方法を選択します。

お気に入り設定

コピーやファクス、スキャンでよく使う設定をお気に入りに登録できます。使うときはお気に入りリストから選択するだけで簡単に操作できます。

お気に入りに登録する

宛先の入力ができるモード（ファクスなど）では宛先も含めてお気に入りに登録できます。

モード画面から登録

現在の設定値をお気に入りに登録します。

- 1 各モード画面で **☆** をタップする
- 2 **【お気に入りに登録】** をタップする
[ユーザー設定に登録] をタップすると、現在の設定がそのモードの初期値になります。
- 3 新規登録する場合は **【新規登録】** をタップ、登録済みのお気に入りに上書きしたい場合は上書き対象を選択する
お気に入りの登録がないときは、この画面は表示されません。
- 4 **【登録名称】** をタップし、名前を指定して、**【OK】** をタップする
- 5 登録内容（設定したい設定値）を確認して、**【OK】** をタップする
登録内容を変更するときは、**【中止】** をタップし、モード画面に戻って設定を変更してください。

ホーム画面から登録

各モードのお気に入りを登録します。

- 1 ホーム画面で **【お気に入り】** をタップし、**【新規登録】** をタップする
- 2 登録する機能を指定する
モード画面が表示されます。

- 3 設定値を変更して、**☆** をタップする
- 4 **【登録名称】** をタップし、名前を指定して、**【OK】** をタップする
- 5 登録内容（設定したい設定値）を確認して、**【OK】** をタップする
登録内容を変更するときは、**【中止】** をタップし、モード画面に戻って設定を変更してください。

お気に入りを使う

モード画面から選択

モード画面で **☆** をタップすると、そのモードで登録したお気に入りの一覧が表示されます。使いたい登録名をタップします。設定値を確認して **◇** をタップします。

ホーム画面から選択

ホーム画面で **【お気に入り】** をタップすると、登録した全てのお気に入りの一覧が表示されます。使いたい登録名をタップします。設定値を確認して **◇** をタップします。

コピーの基本手順

参考

利用者制限がかかっている場合は、ログインをしてからご利用ください。

☞ 41 ページ「利用者制限のかかったプリンターを使う」

1 原稿をセットする

☞ 21 ページ「原稿のセット」

2 操作パネルで【コピー】をタップする

3 【基本設定】タブで基本の設定を行う

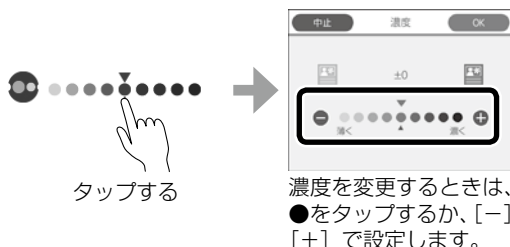


必要に応じて設定をしてください。

- コピーの色の選択
- コピー濃度の調整
- 印刷用紙の選択
- 倍率の指定
- 原稿サイズの選択
- 印刷面の選択

【応用設定】タブをタップすると、【ページ集約】や【ID カードコピー】などのコピーメニューや【詳細画質調整】のようなコピー設定ができます。

☞ 27 ページ「コピーの応用設定」



• コピー枚数の設定



タップする

テンキーをタップして枚数を入力し、OK をタップします。
C をタップすると、入力した値を取り消します。

4 ◇ をタップする

コピーが開始されます。

コピーの応用設定

【応用設定】タブをタップして、割り付けの設定や排紙の方法などを変更できます。



⬇ またはフリック操作で表示

ページ集約

割り付けコピー時の詳細設定をします。

【2in1】を選択すると、2 枚の原稿を、1 枚の用紙に 2 面割り付けでコピーできます。

【4in1】を選択すると、4 枚の原稿を、1 枚の用紙に 4 面割り付けでコピーできます。

- 【割り付け順序】
割り付ける順番を選択します。
- 【原稿セット方向】
セットした原稿の向きを選択します。

原稿種類

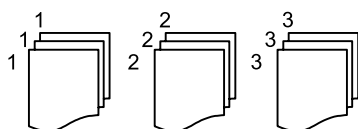
原稿の種類を選択します。原稿の種類に合わせて最適な品質でコピーされます。

【文字・写真(きれい)】は高品質で印刷できますが、印刷に時間がかかります。

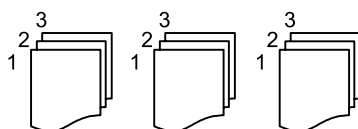
仕上げ

複数ページの原稿を印刷するときの排紙方法を選択します。

- [グループ (ページごと)]



- [ソート (1部ごと)]



原稿セット方向

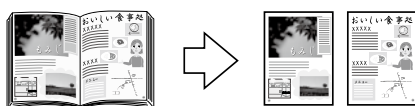
原稿の向きを選択します。

見開き→2ページ

雑誌など見開き (2 ページ分) のままスキャンして、1 ページ単位でコピーします。

読み取り例)

左ページ→右ページ



詳細画質調整

画像の設定を調整します。

- [コントラスト]
明るい部分と暗い部分の差が調整できます。
- [鮮やかさ]
色の鮮やかさが調整できます。
- [色調補正 レッド]、[色調補正 グリーン]、
[色調補正 ブルー]
各色の濃さが調整できます。
- [シャープネス]
画像の輪郭の強さが調整できます。
- [色相調整]
肌の色味が調整できます。+をタップすると冷たく (グリーンが増す)、-をタップすると温かく (レッドが増す) になります。

- [背景除去]

背景の濃さが調整できます。+をタップすると明るく (白く)、-をタップすると暗く (濃く) になります。

影消し

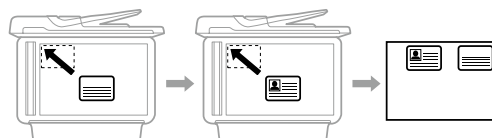
冊子をコピーしたときに中央に出る影や、厚い原稿をコピーしたときに周りが出る影が消せます。

パンチ穴消し

原稿のパンチ穴を消して印刷できます。

ID カードコピー

ID カードの両面をコピーし、A4 サイズの用紙の片面に並べて印刷できます。



フチなしコピー

周囲に余白 (フチ) なしで印刷できます。画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないようにします。

ファクス

基本手順を説明します。詳しい使い方は『ユーザーズガイド』-「ファクス」をご覧ください。

参考

利用者制限がかかっている場合は、ログインしてからご利用ください。

☞ 41 ページ「利用者制限のかかったプリンターを使う」

ファクスを送信する

1 原稿をセットする

☞ 21 ページ「原稿のセット」

2 操作パネルで【ファクス】をタップする

3 宛先を指定する



宛先は以下のいずれかの方法で指定できます。

- [宛先] タブに表示される常用登録した宛先をタップして指定
- [直接入力] をタップして、宛先のファクス番号を入力
- [アドレス帳] をタップして、登録されている宛先をタップし、[閉じる] をタップして、新規に登録もできます。
- [宛先履歴] をタップして、履歴リストから指定

参考

- モノクロ送信では 200 件までの宛先が指定できます。カラー送信は 1 件のみです。
- 選択した宛先を削除したいときは、もう一度宛先をタップしてチェックを外してください（直接入力以外）。
- [セキュリティ設定] で [直接ダイヤル制限] が設定されていると、直接入力はできません。
- [接続回線] の [構内交換機 (PBX)] - [外線発信番号] で発信者番号を指定すると、0 ポーズなどの外線発信番号の代わりに指定した番号を、宛先番号の先頭に入力します。
- 直接入力で、ダイヤル中にポーズ（約 3 秒の待ち時間）を入れたときはハイフン(-)を入力します。

4 [ファクス設定] タブをタップして設定を行う

☞ 30 ページ「ファクスの送信設定」



参考

☞ をタップすると、レポート印刷やポーリング受信などのファクスメニューが選択できます。

☞ 31 ページ「ファクスの応用設定」

5 をタップして、プレビューで確認する（モノクロ送信のみ）

プレビュー中に無操作が 20 秒以上続くと、自動で送信が開始されます。



↑ ↓ ← → : 矢印方向に画面を移動

⊕ ⊖ : 拡大、縮小

< > : 前ページへ移動、次ページへ移動

参考

- ダイレクト送信やカラーでの送信時はプレビューできません。
- 相手先のファクス機の仕様に合わせるため、プレビューで確認した画質で送信されないことがあります。
- [中止] をタップすると、ファクス送信が中止されます。3 からやり直してください。

6 プレビュー画面から送信する場合は、[送信開始]をタップする。ファクスモードから送信する場合は、◇をタップする

送信が開始されます。

ファクスの送信設定

「ファクス設定」タブをタップして、原稿のサイズや画質、時刻を指定して送信するなどの設定ができます。



↓またはフリック操作で表示

原稿サイズ（原稿台）

原稿台にセットした原稿のサイズを選択します。

原稿種類

原稿の種類を選択します。原稿の種類に合わせて最適な品質でスキャンされます。

カラーモード

ファクスをモノクロで送信するか、カラーで送信するかを選択します。

画質

ファクスの画質を選択します。

画質を優先させると、送信に時間がかかったり、データサイズが大きくなったりします。速度を優先させると、速く送信できますが、原稿の種類によっては受信側できれいに出力されないことがあります。

濃度

ファクスの濃度を選択します。

文字などが薄い原稿は、設定値を大きくしてください。ただし、背景まで画像として取り込むため、送信に時間がかかります。

背景除去

背景の濃さが調整できます。

「+」をタップすると明るく（白く）、「-」をタップすると暗く（濃く）なります。「自動」を有効にすると、原稿の背景を検知して自動で調整します。

シャープネス

画像の輪郭の強さが調整できます。

ADF 自動両面

ADFにセットした原稿の両面を、自動で読み取ることができます。

ADF 連続読込

ADFに大量の原稿をセットしたときに、原稿を連続で読み込むことができます。

次の原稿をセットする案内が表示されてから、20秒以内に操作しないと蓄積を終了して送信されます。

ダイレクト送信

原稿の読み込みと同時に送信を開始できます。

優先送信

これから送信するファクスを優先して送信します。内部メモリーに未送信データが複数あるときに指定します。

時刻指定送信

時刻を指定して送信できます。

発信元情報の付加

送信元の情報を入れて、ファクスを送信できます。

送信結果メール通知

送信が終了すると結果をメールで連絡します。「送信先」で通知を受けるメールアドレスを指定してください。


通信結果レポート印刷

ファクス送信後に通信結果のレポートを印刷できます。

バックアップ送信設定

送信原稿のバックアップデータを保存したいときに指定します。アドレス帳に登録したメールまたはフォルダーに1件のみ保存できます（モノクロファクスのみ）。

ファクスの応用設定

ファクスモード画面でをタップして通信履歴の確認やレポートの印刷ができます。



④またはフリック操作で表示

通信履歴表示

通信履歴を確認します。

ファクスレポート印刷

- 通信結果レポート
最後に送信したファクスやポーリング受信の通信結果を印刷できます。
- 通信管理レポート
送受信結果の一覧を印刷できます。
- 蓄積文書リスト
未完了ジョブ（送受信）など内部メモリーに蓄積されている文書のリストを印刷します。
- ファクス機能設定リスト
ファクスに関する設定状態を印刷できます。
- 条件保存・転送リスト
条件保存・転送の設定一覧を印刷します。
- プロトコルログ
最後のファクス通信の詳細な通信レポートを印刷できます。

拡張ファクス

- ポーリング受信
相手先にポーリング用として蓄積してあるファクス文書を、受信側から要求して受信します。
- ポーリング送信／掲示板ボックス
相手からのポーリング要求（Fコードの対象は掲示板）で送信するファクス文書を蓄積します（モノクロファクスのみ）。
- 待機文書蓄積
定型文など繰り返し送信するときに指定します。10ファイル（1ファイルが100ページまで）のモノクロファクスのみ蓄積できます。

ファクスボックス

ファクスボックスを開きます。

ホーム画面で「ファクスボックス」をタップしても開きます。


ファクス設定

ファクス全般の設定ができます。

ホーム画面から「設定」 - 「本体設定」 - 「ファクス設定」の順にタップしても表示できます。


ファクスを受信する

ファクスを受信すると自動でプリンターが印刷します。印刷せずに、画面で確認したり、コンピューターに直接保存したりすることもできます。

 5 ページ「こんなことができます」

詳しい設定方法は『ユーザーズガイド』 - 「ファクス」をご覧ください。

ここでは、プリンターの画面で受信文書を確認する手順を説明します。

1 ホーム画面で  をタップする

2 「受信ボックスを開く」をタップする

3 受信ボックスにパスワードを設定しているときは、パスワードを入力する

4 受信文書をリストから選択する
プレビュー画面が表示されます。



- ↑ ↓ ← → : 矢印方向に画面を移動
- ⊕ ⊖ : 拡大、縮小
- < ◀ / ▶ > : 前ページへ移動、次ページへ移動
- ☰ : 印刷や保存などのメニューを表示
- 🔄 : 画面を回転

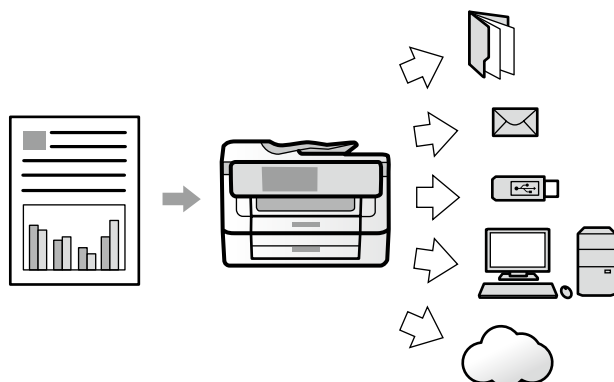
5 確認したら受信文書を削除する
削除する前に必要に応じて受信文書を印刷してください。

！重要

プリンターメモリーの空き容量が不足するとファクスの送受信ができなくなります。確認した文書は速やかに処理してください。

スキャン

書類や写真を読み取って、画像データにします。画像データは外部メモリーに保存したり、コンピューターに保存したりできます。



フォルダー	ネットワーク上の指定フォルダーに保存します。保存先のコンピューターに、共有フォルダーの作成が必要です。 ・フォルダー（SMB）に保存する場合は、『ユーザーズガイド』-「スキャン」をご覧ください。 ・フォルダー（FTP）に保存する場合は、FTP サーバーのフォルダー情報を管理者に確認してください。	🔗 34 ページ「フォルダーに保存する」
メール	E メールに添付して送信します。 メールサーバー設定が必要です。 🔗 25 ページ「メールサーバーの設定」	🔗 34 ページ「メールに添付する」
Event Manager	「Event Manager」で設定した動作でコンピューターに保存します。 コンピューターに「Event Manager」をインストールする必要があります。詳細は『ユーザーズガイド』-「ネットワークサービスとソフトウェアのご案内」をご覧ください。	🔗 35 ページ「コンピューターに保存する」
外部メモリー	プリンターにセットした外部メモリーに保存します。	🔗 36 ページ「外部メモリーに保存する」
クラウド	Epson Connect サーバー上の任意の宛先に送信します。 Epson Connect の設定が必要です。詳細は以下をご覧ください。 < https://www.epsonconnect.com/ >	🔗 36 ページ「クラウドに保存する」

上記以外に、コンピューターから「Epson Scan2」でスキャンしたり、スマートデバイスから「iPrint」を使ってスキャンできます。詳しくは『ユーザーズガイド』-「スキャン」をご覧ください。

参考

利用者制限がかかっている場合は、ログインをしてからご利用ください。

🔗 41 ページ「利用者制限のかかったプリンターを使う」

フォルダーに保存する

スキャンした画像を、ネットワーク上の指定フォルダーに保存します。

準備

フォルダーに保存するための準備をします。

1 プリンターがネットワークに接続されているか確認する

2 保存先を設定する

コンピューターに共有フォルダーを作成します。詳細は、『ユーザーズガイド』-「スキャン」-「スキャンした画像を共有フォルダーまたはFTPサーバーに保存」をご覧ください。

参考

アドレス帳にフォルダー情報を登録しておくくと便利です。

使い方

1 原稿をセットして、操作パネルで【スキャン】をタップする

☞ 21 ページ「原稿のセット」

2 【フォルダー】をタップする

3 保存するフォルダーを指定する



- 【宛先】タブから選択
常用登録した宛先が表示されます。タップして指定します。
- 直接入力
【直接入力】をタップして、フォルダーパスを入力します
- アドレス帳から選択
【アドレス帳】をタップして、登録されている宛先から指定します。🔍をタップして、新規に登録もできます。

参考

保存できるネットワークフォルダーは1件のみです。

4 【スキャン設定】タブをタップして設定を行う



5 ◇をタップする
スキャンが開始されます。

メールに添付する

スキャンした画像を、メールに添付します。

準備

メールサーバーの設定をしていない場合は設定をします。

☞ 25 ページ「メールサーバーの設定」

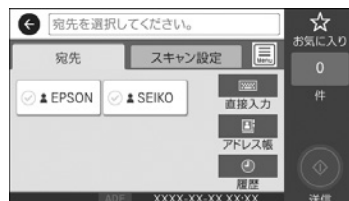
使い方

1 原稿をセットして、操作パネルで【スキャン】をタップする

☞ 21 ページ「原稿のセット」

2 【メール】をタップする

3 宛先を指定する



- 【宛先】タブから選択
常用登録した宛先が表示されます。タップして指定します。

- 直接入力
[直接入力] をタップして、メールアドレスを入力します
- アドレス帳から選択
[アドレス帳] をタップして、登録されている宛先から指定します。📧をタップして、新規に登録もできます。
- 履歴
[履歴] をタップして、履歴リストから指定します

参考

宛先（アドレスまたはグループ）は 10 件指定できます。グループ内のアドレスも合計して最大 200 件の宛先に送信できます。

4 [スキャン設定] タブをタップして設定を行う



参考

現在の設定をよく使う場合は、お気に入りに登録しておくと便利です。

📄 26 ページ「お気に入り設定」

5 ◇ をタップする

スキャンが開始されます。

コンピューターに保存する

スキャンした画像をコンピューターに保存できます。

！重要

お使いのコンピューターに Epson Scan 2（エプソン スキャン ツー）と Epson Event Manager（エプソン イベント マネージャー）がインストールされている必要があります。

1 原稿をセットする

📄 21 ページ「原稿のセット」

2 操作パネルで [スキャン] をタップする

3 [Event Manager] をタップする

4 [+] をタップして、コンピューターを選択する

参考

- Epson Event Manager で、保存するフォルダーや保存形式、画像のサイズなどを変更できます。
- プリンターがネットワークに接続されているときは、スキャンした画像を保存するコンピューターを選択できます。プリンターの操作パネルに表示されるコンピューターは、20 台までです。
- スキャンした画像を保存するコンピューターがネットワーク上にあるときは、コンピューター名の先頭から 15 文字までが操作パネルに表示されます。Epson Event Manager で [ネットワークスキャン名（半角英数字）] を設定していると、ネットワークスキャン名が表示されます。
- コンピューター名に半角英数字以外の文字が含まれていると、スキャンした画像を保存するコンピューターが操作パネルに正しく表示されません。Epson Event Manager で [ネットワークスキャン名（半角英数字）] を設定してください。

5 [アクション選択] をタップして、保存方法を選択する

- [JPEG で保存する]：スキャンした画像を JPEG 形式で保存します。
- [PDF で保存する]：スキャンした画像を PDF 形式で保存します。
- [メールに添付する]：コンピューターのメールソフトを起動させ、スキャンした画像をメールに添付します。
- [カスタム設定に従う]：Epson Event Manager で設定した内容でスキャンします。保存するフォルダーや保存形式、画像のサイズなどを変更できます。

6 [両面設定] をタップして、両面設定をする

7 [読み取りサイズ] をタップして、読み取りサイズを設定する

8 ◇ をタップする

スキャンが開始されます。

外部メモリーに保存する

スキャンした画像を外部メモリーに保存できます。

1 外部メモリーをセットする

2 原稿をセットする

☞ 21 ページ「原稿のセット」

3 操作パネルで【スキャン】をタップする

4 【外部メモリー】をタップする

5 【基本設定】タブで基本の設定を行う



- [モノクロ] / [カラー]：原稿をモノクロ（白黒）でスキャンするか、カラーでスキャンするかを選択します。
- [ファイル形式]：スキャンした画像の保存形式を選択します。
- [解像度]：スキャンの解像度を選択します。
- [両面設定]：原稿の両面をスキャンするときに設定します。
- [原稿読み取り]：スキャンする範囲（原稿のサイズ）を選択します。
- [原稿種類]：原稿の種類を選択します。原稿の種類に合わせて最適な品質でスキャンされます。

6 【応用設定】をタップして設定を確認し、必要に応じて変更する

7 ◆をタップする

スキャンが開始されます。

クラウドに保存する

スキャンした画像を直接クラウドサービスに保存します。Epson Connect で設定するとスキャンメニューの【クラウド】が使えるようになります。詳細は以下にアクセスしてご覧ください。

< <https://www.epsonconnect.com/> >

スキャン設定

【スキャン設定】または【基本設定】と【応用設定】をタップして、原稿の種類や影を消す設定などを変更できます。



↓またはフリック操作で表示

参考

項目は選択した内容によって異なります。

カラーモード

原稿をモノクロでスキャンするか、カラーでスキャンするかを選択します。

ファイル形式

スキャンした画像の保存形式を選択します。

解像度

スキャンの解像度を選択します。

両面設定

原稿の読み取り面や向きを選択します。

原稿読み取り

スキャンする範囲を選択します。文字や画像の周りの余白を自動的に切り取ってスキャンするときは〔自動キリトリ〕を選択します。原稿台で読み取り可能な最大範囲をスキャンするときは、〔最大範囲〕を選択します。

〔原稿セット方向〕では、原稿の向きを選択します。

原稿種類

原稿の種類を選択します。

濃度

スキャンの濃度を選択します。

影消し

冊子をコピーしたときに中央に出る影や、厚い原稿をコピーしたときに周りが出る影が消せます。

パンチ穴消し

原稿のパンチ穴を消してスキャンできます。

件名

メールの件名を半角英数字または記号で入力します。

添付最大ファイルサイズ

メールに添付するファイルの最大サイズを選択します。

ファイル名

- ファイルヘッダー
画像のファイル名の先頭部分を、半角英数字または記号で入力します。
- 日付を入れる
ファイル名に日付を追加します。
- 時刻を入れる
ファイル名に時間を追加します。

外部メモリーから印刷

外部メモリーとは、USBメモリーやHDDなどの外部記憶装置の総称です。外部メモリー内のJPEGやPDF、TIFFデータをプリンターだけで印刷できます。

参考

- PDFデータは、[スキャン to 外部メモリー機能]で作成したファイルのみ対応しています。
- 利用者制限がかかっている場合は、ログインをしてからご利用ください。

☞ 41 ページ「利用者制限のかかったプリンターを使う」

JPEG を印刷する

1 外部メモリーをセットする

2 ホーム画面で [外部メモリーから印刷] - [JPEG 印刷] をタップする

3 印刷する画像を選択して [印刷へ進む] をタップする

画像をタップすると選択できます。☐で画像の選択方法（全て選択やグループ選択など）が変更できます。

⬆ ⬆ か、[<] [>] で画面のスクロールができます。

項目	説明
画像の並び順	ファイル名の昇順または降順に画像を並び替えます。
全ての画像を選択	キーパッド画面で印刷枚数が指定できます。
画像の選択解除	画像の選択を全て解除します。
グループ選択	グループごとに、まとめて画像を選択できます。外部メモリーに999以上の画像が入っていると、画像は日付順に自動でグループ化されます。

4 現在の設定を [基本設定] タブと [応用設定] タブで確認する

設定を変更しない場合は手順5に進みます。設定を変えたいときは、項目をタップしてください。


☞ 39 ページ「印刷設定」

5 印刷部数を設定する



タップする



テンキーをタップして部数を入力し、OKをタップします。をタップすると、入力した値を取り消します。

6 プレビューを確認して、◇をタップする

[<] [>] または画面を左右にフリックで他の画像を表示できます。



印刷される合計枚数が表示されます。

印刷する画像の総数と、表示されている画像が何番目かを示します。

印刷が開始されます。

7 印刷が終わったら外部メモリーを取り除く

PDF/TIFF を印刷する

- 1 外部メモリーをセットする
- 2 ホーム画面で [外部メモリーから印刷] をタップする
- 3 [PDF印刷] か [TIFF印刷] をタップする
- 4 印刷するデータ（ファイル）を選択する
↓↑で昇順か降順が指定できます。
- 5 現在の設定を [基本設定] タブと [応用設定] タブで確認する
設定を変更しない場合は手順 6 に進みます。
設定を変えたいときは、項目をタップしてください。



39 ページ「印刷設定」

6 印刷部数を設定する



タップする



テンキーをタップして部数を入力し、OKをタップします。
Cをタップすると、入力した値を取り消します。

7 ◆ をタップする

印刷が開始されます。

8 印刷が終わったら外部メモリーを取り除く

印刷設定

用紙のサイズや種類、日付を表示して印刷するなどの設定ができます。

参考

項目は選択した内容によって異なります。

基本設定

用紙設定

印刷用紙のサイズと種類を選択します。

カラーモード

モノクロで印刷するか、カラーで印刷するかを選択します。

応用設定

レイアウト

用紙に画像を配置する方法を選択します。

- [1面]
1枚の用紙に1ファイルを印刷します。
- [フチなし]
周囲に余白（フチ）なしで印刷できます。画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないようにします。
- [20面]
1枚の用紙に20ファイルの画像を印刷できます。
- [インデックス]
ファイル名や撮影情報を付けて画像を一覧で印刷できます。

トリミング

画像の上下または左右を自動的に切り取って印刷できます。画像データと用紙サイズの縦横比が異なる場合、画像の短辺を用紙の短辺に合わせて印刷します。長辺は印刷領域からはみ出る部分が切り取られます。

パノラマ写真では、設定が無効になることがあります。

印刷品質

印刷したい品質を選択します。[きれい] にすると高品質で印刷できますが、印刷に時間がかかります。

印刷順序

印刷するページの順番を選択します。

日付表示

撮影日を入れて印刷できます。レイアウトによっては設定できません。

自動画質補正

エプソン独自の画像解析・処理技術を使って自動的に高画質化します。自動補正をしたくないときは、[自動補正なし] を選択してください。

赤目補正

赤く撮影された目の色を補正して印刷できます。元のファイルは補正しません。

画像によっては赤目が補正されず、赤目以外の部分が補正されてしまうことがあります。

管理者用設定

プリンターに管理者設定をします。

管理者を設定をすると、アドレス帳やセキュリティ機能など、管理者以外は変更できないようになります。

管理者設定をする

管理者ロックをかけ、設定を管理できます。

管理者ロックのかけ方

- 1 ホーム画面から [設定] - [本体設定] - [管理者用設定] - [セキュリティ設定] をタップする
- 2 [管理者設定] - [管理者パスワード] - [新規設定] をタップする
- 3 任意のパスワードを入力し、[OK] をタップする
- 4 パスワードを再入力して、[OK] をタップする
- 5 確認画面で [OK] をタップする
- 6 [管理者ロック] をタップし、確認画面で [OK] をタップする
管理者ロックが [オン] になり、ロックされたメニュー項目を操作しようとするとき管理者パスワードの入力を求められるようになります。


利用者制限を設定する

ユーザーごとに使える機能を制限できます。

利用者制限のかけ方

WebConfig で設定します。詳しくは『システム管理者ガイド』-「利用できる機能を制限する」をご覧ください。

利用者制限のかかったプリンターを使う

- 1 ホーム画面から  をタップする



- 2 利用者選択画面で該当する利用者名をタップする

- 3 パスワード入力画面でパスワードを入力する

ホーム画面で許可されたモードのみ操作できます。


参考


利用者名やパスワードがわからない場合はシステム管理者に問い合わせてください。

プリンターのお手入れ

インクカートリッジの交換

インク残量を確認する

インク残量は、ホーム画面で  をタップして確認します。ホーム画面から【設定】-【消耗品情報】の順にタップしても確認できます。インクが残り少なくなったら、早めに新しいインクカートリッジを用意してください。

 54 ページ「純正インクカートリッジのご案内」

参考

大量に印刷するときはインク残量を確認し、事前に予備のインクカートリッジを用意してください。

メッセージが表示される前に交換する

インクカートリッジ交換のメッセージが表示される前に交換する手順は以下のとおりです。

- 1 操作パネルで【設定】をタップし、【プリンターのお手入れ】をタップする
- 2 【インクカートリッジ交換】をタップする
- 3 新しいインクカートリッジを袋から取り出す
- 4 メッセージを確認して、【開始】をタップする

参考

【操作方法を見る】をタップするとセットの仕方を画面で確認できます。

インクカートリッジを交換する

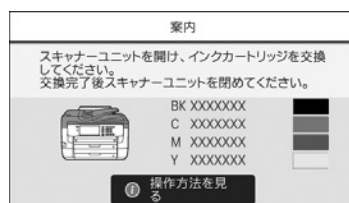
⚠ 注意

スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

! 重要

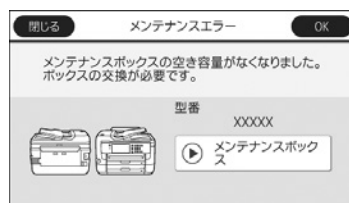
- 事前に『ユーザーズガイド』-「インクカートリッジ取り扱い上のご注意」を確認してください。
- 交換は速やかに行い、インクカートリッジを取り外した状態で放置しないでください。

交換のメッセージが表示されたら、プリンターの画面に表示された操作手順を見ながら交換してください。



メンテナンスボックスの交換

メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。プリンターの画面に交換のメッセージが表示されたら、画面に表示された操作手順を見ながら交換してください。



ノズルチェックとヘッドクリーニング

印刷結果にスジが入ったり、おかしい色味で印刷されたりするときは、ノズルの状態をご確認ください。また写真を印刷する前にも、ノズルチェックを行うことをお勧めします。

①ノズルチェックパターンの印刷

1 ホーム画面から[設定]をタップし、[プリンターのお手入れ]をタップする

2 [プリントヘッドのノズルチェック]をタップする



3 画面の説明に従って A4 普通紙をセットし、[開始]をタップする

4 ノズルチェックパターンを印刷する
↓印刷されたノズルチェックパターン



②目詰まりの確認

印刷パターンと、下図のサンプルを比較

■印刷されない線がある

→目詰まりしています。

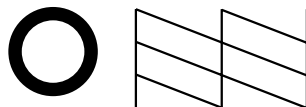
[×]をタップして、③ヘッドクリーニングに進む



■全ての線が印刷されている

→目詰まりしていません。

[○]をタップして終了。



③ヘッドクリーニング

！重要

- ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングできないことがあります。インクカートリッジを交換してから実行してください。
- ヘッドクリーニング中は、電源を切ったり、スキャナーユニットを開けたりしないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

1 画面の案内に従ってヘッドクリーニングを実行する

ブラックもカラーも目詰まりしているときは[全色]を選択します。カラーのいずれかが目詰まりしているときは[カラーのみ]を、ブラックのいずれかが目詰まりしているときは、[ブラックのみ]を選択します。

2 ノズルの目詰まりを再確認する

画面の案内に従って再度ノズルチェックパターンを印刷

ノズルチェックパターンの全ての線が印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返します。

参考

ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に4回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で6時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善されないときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。

裏表紙「お問い合わせ先」

プリントヘッドの位置を調整する

印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたりぼやけたような印刷結果になったりするときを使用してください。

印刷のぼやけ改善

- 1 ホーム画面から【設定】をタップし、[プリンターのお手入れ] をタップする
- 2 【プリントヘッドの位置調整】をタップする
- 3 【印刷のぼやけ改善】をタップする
- 4 用紙カセットに A4 サイズの普通紙をセットする
- 5 【開始】をタップして、調整パターンを印刷する
- 6 それぞれのグループの中で、縦スジが最も目立たない番号を選択する



- 7 【終了】をタップする
次の印刷から調整結果が反映されます。

横スジの改善

印刷結果に黒いスジや 2.5cm の等間隔でスジが入るときに使用してください。

- 1 ホーム画面から【設定】をタップし、[プリンターのお手入れ] をタップする
- 2 【プリントヘッドの位置調整】をタップする

- 3 【横スジの改善】をタップする

- 4 用紙カセットに A4 サイズの普通紙をセットする

- 5 【開始】をタップして、調整パターンを印刷する

- 6 隙間や重なりが最も少ない番号を選択する



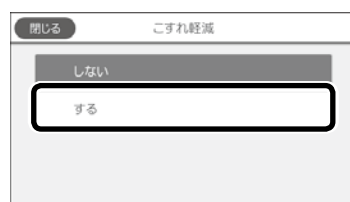
- 7 【終了】をタップする
次の印刷から調整結果が反映されます。

印刷こすれ軽減

参考

- 印刷結果が汚れる、インクが付着するときに設定します。
- 有効にすると、印刷速度が遅くなることがあります。
- 印刷結果の汚れが気になるときだけ使用します。
- 電源を切ると無効に戻ります。

- 1 ホーム画面から【設定】をタップする
- 2 【本体設定】 - 【プリンター設定】の順にタップする
- 3 【こすれ軽減】をタップする
- 4 こすれ軽減を有効にする



用紙経路のクリーニング

印刷物に汚れやインクが付着するときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

！重要

プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

印刷結果が汚れるとき

以下の手順でクリーニングしてください。

- 1 ホーム画面から[設定]をタップし、[プリンターのお手入れ]をタップする
- 2 [内部ローラークリーニング]をタップし、クリーニングをしたい給紙装置を選択する。
- 3 手順2で選択した給紙装置にA4サイズの普通紙をセットする
- 4 [開始]をタップして用紙経路のクリーニングを実行する

印刷物に汚れやインクの付着がなくなるまでこの作業を繰り返してください。

原稿台のクリーニング

印刷物に汚れやこすれがあるときや、スキャンしたデータにムラやシミなどがあるときは、原稿台をクリーニングしてください。

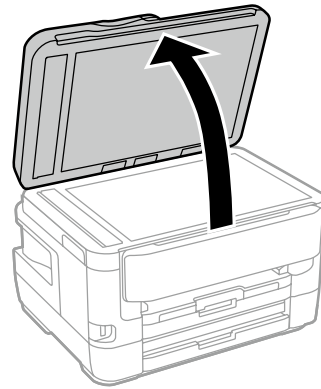
⚠ 注意

原稿カバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

！重要

アルコールやシンナーなどでプリンターを拭かないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

1 原稿カバーを開ける



2 原稿台のガラス面を、柔らかい布でから拭きする

参考

- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。汚れを落とした後は水分が残らないようによく拭き取ってください。
- ガラス面を強く押さないでください。
- ガラス面をこすったり、傷を付けたりしないようにご注意ください。傷が付くとスキャン品質が低下するおそれがあります。

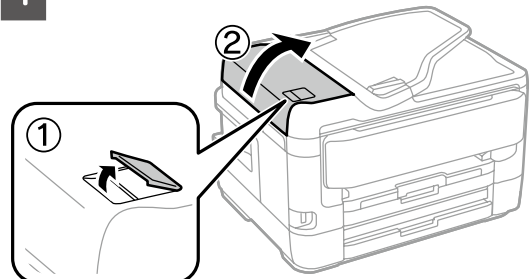
ADFのクリーニング

ADFからコピーやスキャンなどをすると汚れが出たり、原稿の給紙不良が発生したりするときは、ADFをクリーニングしてください。

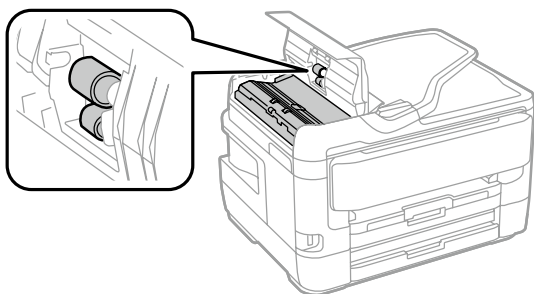
！重要

アルコールやシンナーなどでプリンターを拭かないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

1 ADFカバーを開ける



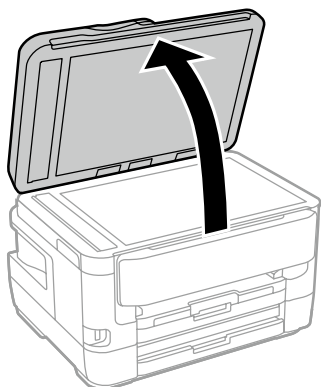
- 2** 水を含ませた柔らかい布を固く絞って、ローラー部など内部に付着している紙粉やゴミ、ホコリなどを拭く



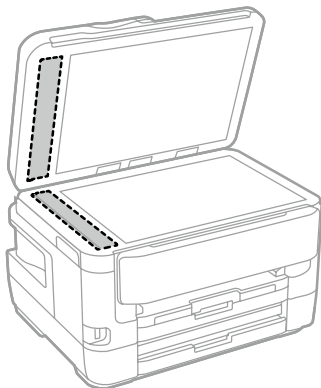
参考

- 乾いた布で拭くと、表面に傷がつくおそれがあります。
- ローラーが乾いてからお使いください。

- 3** 原稿カバーを開ける



- 4** イラストで示した部分を拭く



参考

- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。
汚れを落とした後は水分が残らないようによく拭き取ってください。
- ガラス面を強く押さないでください。
- ガラス面をこすったり、傷を付けたりしないようにご注意ください。傷が付くとスキャン品質が低下するおそれがあります。

困ったときは（トラブル対処方法）

下記以外は、『ユーザーズガイド』-「困ったときは」または、エプソンのホームページ「よくある質問 (FAQ)」をご覧ください。

< www.epson.jp/faq/ >

操作パネルにメッセージが表示された

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。

メッセージ	対処方法
プリンターエラーが発生しました。 電源を入れ直してください。詳しく はマニュアルをご覧ください。 XXXX	プリンター内部に用紙や保護材が残っていたら取り除いてください。電源を入れ直しても同じメッセージが表示されるときは、エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。XXXX 部分にエラーコードが表示されます。
カセット XX に用紙を補充して、 [OK] を押してください。	用紙をセットして、用紙カセットを奥までセットしてください。
インク量が限界値以下のためカート リッジ交換が必要です。	プリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。新しいインクカートリッジと交換してください。
自動表示をオフにします。一部の機 能が使えなくなります。詳しくはマ ニュアルをご覧ください。	[設定画面自動表示] が無効に設定されていると AirPrint は使用できません。
ダイヤルトーンが検出できません。	[設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [基本設定] - [接続回線] の順にタップして、[構内交換機 (PBX)] を選択すると問題が解決することがあります。外線発信番号が必要な環境では、[構内交換機 (PBX)] を選択した後に、外線発信番号を登録してください。登録後に外線の宛先にファクス送信するときは、外線発信番号の代わりに # (シャープ) を入力します。これにより通信がより確実になります。 それでも同じメッセージが表示されるときは、[ダイヤルトーン検出] を無効にしてください。ただし、ファクス番号の最初の番号が抜けるなど、間違った番号にダイヤルしてしまう可能性があります。
アドレスとサブネットマスクの組み 合わせが有効ではありません。詳し くはマニュアルをご覧ください。	IP アドレス、またはデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。
このサービスを利用するには、ルー ト証明書のアップデートが必要です。	Web Config を起動してルート証明書を更新してください。 📄『システム管理者ガイド』（電子マニュアル）

メッセージ	対処方法
コンピュータでプリンターのポート設定（IP アドレスなど）やドライバーの状態が正しいか確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	<p>[プリンター] メニューの [プロパティ] - [ポート] で、以下の正しいポートが選択されていることを確認してください。</p> <p>USB 接続：[USBXXX]</p> <p>ネットワーク接続：[EpsonNet Print Port]</p>
コンピュータで、印刷ポートの設定や、ドライバーの状態などを確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	
Recovery Mode	<p>ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コンピューターとプリンターを USB 接続します（リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません）。 2. エプソンのホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

ジョブ履歴にエラーコードが表示された

実行したジョブに何らかのエラーが発生すると、ジョブ履歴にエラーコードが表示されます。

ホーム画面の [ジョブ／状態] をタップして、[ジョブ状態] タブの [履歴] の一覧から確認したいジョブをタップします。

エラーの状況と対処方法は「ユーザズガイド」-「困ったときは」-「プリンターの状態を確認する」-「ジョブ確認メニューのエラーコードを確認する」をご覧ください。

プリンターのヘルプで対処方法を見る

プリンターのヘルプ画面で対処方法が確認できます。



②をタップして、[困ったときは] をタップしてください。以下の対処方法が確認できます。

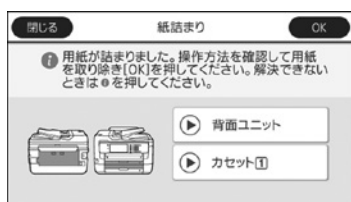
- 印刷結果がおかしい
- 原稿の読み取り結果がおかしい
- ネットワーク接続中のコンピュータから印刷できなくなった
- 用紙が汚れる、インクが付着する
- 意図しない用紙に印刷される
- ファクスランプが消えない、アイコン上に数字が表示される

- ・ファクス受信したのに印刷がなかなか始まらない
- ・USB 接続中のコンピューターから印刷できなくなった
- ・ネットワークにつながらなくなった
- ・無線 LAN 接続の設定方法がわからない

本体ファームウェアのバージョンにより、表示される項目は変わることがあります。

詰まった用紙を取り除く

プリンター画面に表示された操作手順に従って、用紙が詰まっている（紙片がちぎれて残っている）箇所を順番に確認して取り除いてください。電源を切る指示が表示されたら、電源を切ってください。



⚠ 注意

プリンター内部に手を入れて用紙を取り出すときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動き出してけがをすることがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。

❗ 重要

用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。

📖 参考

内部の紙片が取りにくいときは、[設定] - [プリンターのお手入れ] - [紙片取り除き] を選択してください。紙片が取り除きやすくなります。

電源と操作パネルのトラブル

電源が入らない

- ・電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
- ・⏻ ボタンを少し長めに押してください。

電源が切れない

⏻ ボタンを少し長めに押してください。それでも切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため、その後に電源を入れ直して、⏻ ボタンで切ってください。

プリンターの画面が暗くなった

スリープモードになっています。画面をタップすると元の明るさに戻ります。

液晶ディスプレイが反応しない

- ・液晶ディスプレイにフィルムを貼らないでください。光学タッチパネルのため、反応しなくなります。
 - ・液晶ディスプレイを乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れていると反応しなくなります。
- 上記を確認しても反応しないときは、エプソンの修理窓口にご連絡ください。

その他のトラブル

連続印刷中に印刷速度が極端に遅くなった

高温によるプリンター内部の損傷を防ぐための機能が働いていますが、印刷は継続できます。印刷速度を回復させるには、電源を入れたまま印刷しない状態で 30 分以上放置してください。電源を切って放置しても回復しません。


動作音大きい

動作音大きいときは[動作音低減モード]を有効にしてください。ただし、動作速度が遅くなります。

ホーム画面で (動作音低減モードのアイコン) をタップして有効にします。

印刷速度が遅い

- ・不要なアプリケーションソフトを終了させてください。

- 操作パネルやプリンタードライバーの印刷品質を下げて印刷してください（きれい→標準）。印刷品質が高いと印刷速度が遅くなります。
- 双方向印刷設定が有効になっていることを確認してください。双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷速度が速くなります。操作パネルから、[設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [双方向印刷] で設定できます。
- [動作音低減モード] を無効にしてください。ホーム画面で （動作音低減モードのアイコン）をタップして無効にします。
- 普通紙に写真のような色の濃いデータを印刷すると、品質確保のため、時間がかかることがあります。異常ではありません。

日時、時刻がずれている

操作パネルで日付と時刻を正しく設定してください。停電や電源を切ったまま長時間放置したりすると、プリンターの設定時刻がずれることがあります。

ホーム画面から [設定] - [本体設定] - [基本設定] - [日付 / 時刻設定] で設定します。

プリンターに触れたときに電気を感 じる

多数の周辺機器をコンピューターに接続していると、プリンターに触れたときに電気を感ずることがあります。プリンターを接続しているコンピューターからアース（接地）を取ってください。

外部メモリーが認識されない

操作パネルから [設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [外部メモリー設定] で、外部メモリーを有効にしてください。

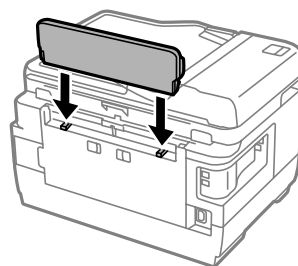
外部記憶装置にデータを保存できない

- 本製品で対応している外部記憶装置を使用してください。
- 外部記憶装置が書き込み禁止になっていないか確認してください。
- 外部記憶装置の空き容量が十分にあるか確認してください。空き容量が少ないと保存できません。

📖『ユーザーズガイド』 - 「付録」 - 「プリンターの仕様」 - 「外部記憶装置の仕様」

手差し給紙が外れた

イラストのように上からまっすぐに差し込んでください。



意図しないサイズでコピー・スキャンされた、またはファクスが送信された

蛍光灯の近くや直射日光が当たる場所に設置すると、正しく原稿サイズを読み取れないことがあります。原稿サイズを設定してから再度実行してください。自動で原稿サイズを選ばせたくないときは操作パネルから、[設定] - [本体設定] - [基本設定] - [原稿サイズ自動検知設定（原稿台）] を [オフ] に設定ください。

輸送の方法

プリンターを修理に出すときや、引っ越しなどで輸送するときは以下の手順で梱包します。

⚠ 注意

スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

！重要

- 本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジは取り外さないでください。取り外すと、プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。

1 電源ボタンを押してプリンターの電源を切る

2 電源ランプの消灯を確認して、電源プラグをコンセントから抜く

！重要

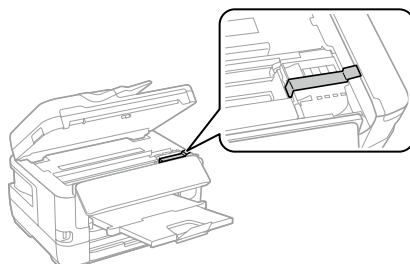
プリントヘッドがホームポジション（待機位置）に戻らず、乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

3 電源コードや USB ケーブルなどのケーブル類を取り外す

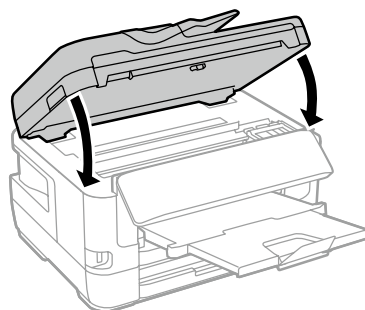
4 セットされている全ての印刷用紙を取り除く

5 原稿がないことを確認する

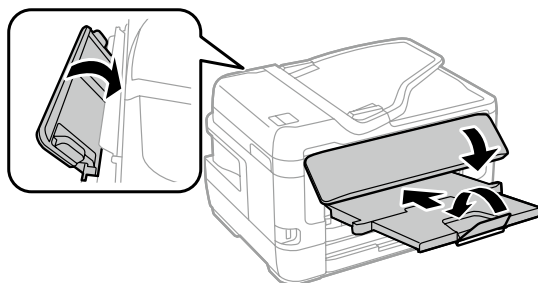
6 原稿カバーを閉めた状態でスキャナーユニットを開けて、インクカートリッジ挿入部が動かないように市販のテープなどでしっかり固定する



7 スキャナーユニットを閉める



8 以下のように梱包できる状態にする



9 保護材を取り付けた後、箱に入れる

参考

輸送後はインクカートリッジ挿入部を固定したテープを剥がしてお使いください。輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングやプリントヘッドの位置調整をしてください。

サービスとサポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、裏表紙の「お問い合わせ先」をご覧ください。

お問い合わせ前の確認事項

「故障かな？」と思ったときは、まず本書の「困ったときは」をお読みの上、接続や設定に間違いがないことを確認してください。それでも解決しないときは、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディーな対応 – スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心 – 万が一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単 – エプソンサービスパック登録書をFAXするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化 – エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、まず以下のページをよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

☞ 47 ページ「困ったときは（トラブル対処方法）」

■保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

■補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。

改良などにより、予告なく外觀や仕様などを変更することがあります。

■保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター

☞ 「お問い合わせ先」

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細は、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	<ul style="list-style-type: none"> 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 	年間一定の保守料金	
	持込保守	<ul style="list-style-type: none"> お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	有償（出張料のみ） 修理完了後、その都度お支払いください	有償（出張料＋技術料＋部品代） 修理完了後、その都度お支払いください
引取修理（ドア to ドア）		<ul style="list-style-type: none"> ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。 保証期間外の場合は、修理代金とは別に引取料金が必要です。 	無償	有償（引取料金＋修理代金） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
持込／送付修理		お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。	無償	有償（基本料＋技術料＋部品代） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください

* 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外です。



！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

純正インクカートリッジのご案内

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

純正インクカートリッジは以下のとおりです。

パッケージ	画面の表示	色	型番	増量型番
<div>パッケージに記載されている「方位磁石」と「地球儀」が目印です。</div> <div></div> <div>74番 76番</div>	BK	ブラック	ICBK74	ICBK76
	C	シアン	ICC74	ICC76
	M	マゼンタ	ICM74	ICM76
	Y	イエロー	ICY74	ICY76
	4色パック		IC4CL74	IC4CL76

74番と76番は混在して使用できます。

メンテナンスボックスの型番

エプソン純正品のメンテナンスボックスを使用することをお勧めします。

純正品の型番は以下のとおりです。

型番：PXMB3

消耗品の回収と廃棄

インクカートリッジの回収

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。便利でお得な「引取回収サービス」で回収リサイクル活動にご協力ください。他にも郵便局での回収や、学校でのベルマーク活動による回収などのサービスがあります。回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

< www.epson.jp/recycle/ >

メンテナンスボックスの回収

使用済みメンテナンスボックスは、「引取回収サービス」をご利用ください。回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

< www.epson.jp/recycle/ >

インクカートリッジやメンテナンスボックスの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

操作パネルのメニュー一覧

コピーモード

基本設定

設定項目	初期値
部	-
カラーモード	モノクロ
濃度	± 0
用紙設定	自動
倍率	100%
オートフィット	オフ
原稿サイズ	A4
両面設定	片面→片面

応用設定

設定項目	初期値
ページ集約	しない
原稿種類	文字・写真
仕上げ	グループ (ページごと)
原稿セット方向	左向き
見開き→2 ページ	オフ
詳細画質調整	コントラスト ± 0
	鮮やかさ ± 0
	色調補正 レッド ± 0
	色調補正 グリーン ± 0
	色調補正 ブルー ± 0
	シャープネス ± 0
	色相調整 ± 0
	背景除去 ± 0
影消し	オフ
パンチ穴消し	オフ
ID カードコピー	オフ
フチなしコピー	オフ

ファクスモード

ファクス設定

設定項目	初期値
読み取り設定	原稿サイズ (原稿台) A4 ㇏
	原稿種類 文字
	カラーモード モノクロ
	画質 精細
	濃度 ± 0
	背景除去 自動
	シャープネス ± 0
	ADF 自動両面 オフ
	ADF 連続読込 オフ
送信設定	ダイレクト送信 オフ
	優先送信 オフ
	時刻指定送信 オフ
	発信元情報の付加 発信元情報の付加: 原稿外 追加情報: 発信元 番号
	送信結果メール通知 オフ
	通信結果レポート印刷 エラー時のみ
	バックアップ送信設定 オフ

Menu (応用ボタン)

設定項目	初期値
通信履歴表示	-
ファクスレポート印刷	通信結果レポート -
	通信管理レポート -
	蓄積文書リスト -
	ファクス機能設定リスト -
	条件保存・転送リスト -
	プロトコルログ -
拡張ファクス	ポーリング受信 オフ
	ポーリング送信 / 掲示板ボックス オフ
	待機文書蓄積 オフ
ファクスボックス	ホーム画面 [ファクスボックス] のショートカット
ファクス設定	[設定] - [本体設定] - [ファクス設定] のショートカット

スキャンモード



フォルダー

スキャン設定

設定項目	初期値
カラーモード	カラー
ファイル形式	ファイル形式 PDF
圧縮率	標準圧縮
PDF 設定	文書を開くパスワード：設定しない 権限パスワード：設定しない
解像度	200dpi
両面設定	片面
原稿読み取り	A4
原稿種類	文字
濃度	± 0
影消し	オフ
パンチ穴消し	オフ
ファイル名	日付 _ 時刻



メール

スキャン設定

設定項目	初期値
カラーモード	カラー
ファイル形式	ファイル形式 PDF
圧縮率	標準圧縮
PDF 設定	文書を開くパスワード：設定しない 権限パスワード：設定しない
解像度	200dpi
両面設定	片面
原稿読み取り	読み取りサイズ A4
原稿セット方向	左向き
原稿種類	文字
濃度	± 0
影消し	オフ
パンチ穴消し	オフ
件名	Email from Epson PX-XXXX Series (XXXX は型番)
添付最大ファイルサイズ	5MB
ファイル名	日付 _ 時刻



Event Manager

スキャン設定

設定項目	初期値
アクション選択	PDF で保存する
両面設定	片面
読み取りサイズ	Event Manager の設定に従う



外部メモリー

基本設定

設定項目	初期値
カラーモード	カラー
ファイル形式	ファイル形式 PDF
圧縮率	標準圧縮
PDF 設定	文書を開くパスワード：設定しない 権限パスワード：設定しない
解像度	200dpi
両面設定	片面
原稿読み取り	読み取りサイズ A4
原稿セット方向	左向き
原稿種類	文字

応用設定

設定項目	初期値
濃度	± 0
影消し	オフ
パンチ穴消し	オフ
ファイル名	日付 _ 時刻



クラウド

基本設定

設定項目	初期値
カラーモード	カラー
ファイル形式	PDF
両面設定	片面
原稿読み取り	読み取りサイズ A4
原稿セット方向	左向き

応用設定

設定項目	初期値
原稿種類	文字
濃度	± 0
影消し	オフ
パンチ穴消し	オフ

外部メモリーから印刷モード



JPEG 印刷

基本設定

設定項目	初期値
用紙設定	用紙カセット 1
カラーモード	カラー

応用設定

設定項目	初期値
レイアウト	1 面
トリミング	オフ
印刷品質	標準
日付表示	オフ
自動画質補正	オートフォトファイ ン! EX (自動)
赤目補正	オフ



PDF 印刷

基本設定

設定項目	初期値
用紙設定	用紙カセット 1
カラーモード	カラー

応用設定

設定項目	初期値
印刷順序	正順印刷



TIFF 印刷

基本設定

設定項目	初期値
用紙設定	用紙カセット 1
カラーモード	カラー

応用設定

設定項目	初期値
レイアウト	1 面
トリミング	オフ
印刷品質	標準
印刷順序	正順印刷
日付表示	オフ

設定モード

設定モードの詳細は『ユーザーズガイド』（電子マニュアル）をご覧ください。

本体設定	基本設定	画面の明るさ設定 音の設定 スリープ移行時間設定 自動電源オフ 日時 / 時刻設定 言語選択 / Language 初期モード ホーム画面編集 ホーム背景色設定 無操作タイマー設定 ジョブ / 状態の初期画面
	プリンター設定	給紙装置設定 外部機器 (PC) 印刷 設定 自動エラー解除 外部メモリー設定 こすれ軽減 動作音低減モード 両面印刷待ち時間 双方向印刷 コンピューターの USB 接続
印刷ページ数 の確認	ネットワーク設定	
	Web サービス設定	
消耗品情報	ファクス設定	
	スキャン設定	
プリンターの お手入れ	管理者用設定	
	総印刷ページ数	
言語選択 / Language	モノクロ印刷ページ数	
	カラー印刷ページ数	
情報確認 / 印刷	プリントヘッドのノズルチェック	
	プリントヘッドのクリーニング	
アドレス帳管理	プリントヘッドの位置調整	
	インクカートリッジ交換	
ユーザー設定	内部ローラークリーニング	
	紙片取り除き	
本体ステータス シートの印刷	プリンター情報シート	
	消耗品情報シート	
ネットワーク	使用履歴シート	
	有線・無線接続状態	
ステータスシート印刷	Wi-Fi Direct 接続状態	
	メールサーバー設定情 報	

索引


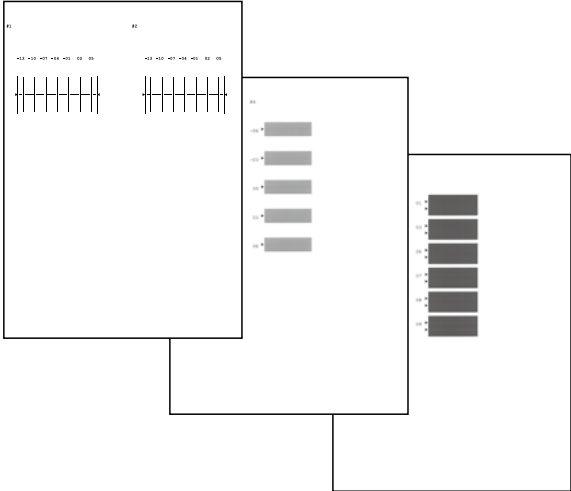

- 各部の名称は、7 ページ「各部の名称」
- 操作パネルの使い方と見方は、9 ページ「操作パネルの見方と使い方」
- 用紙のセット枚数や種類は、14 ページ「印刷できる用紙とセット枚数、用紙種類」
- お問い合わせ先は、裏表紙「お問い合わせ先」

A	ADF	7, 21, 30
E	Event Manager	33, 35
I	ID コピー	5, 28
あ	赤目補正	40
	宛先登録	23
	アドレス帳	6, 23
	穴あき用紙	20
	アフターサービス	52
い	インクパックの回収	54
	インクパックの交換	54
	印刷できない用紙	16
	印刷できる用紙	14
え	エプソン専用紙	14
お	お気に入り	26
か	解像度	36
	外部メモリーから印刷	38
	外部メモリーのセット	7
	影消し	5, 27, 36
く	グループ登録	23
け	掲示板	31
	原稿セット	21
	原稿台	7, 21
こ	コピー	27
	コピーの設定	27
し	仕上げ	27
	時刻指定送信	30
	自動画質補正	40
	市販用紙	15
	写真の配置	39
	修理	52
	受信	31
	消耗品の交換	42
	消耗品の廃棄	54
	常用登録	23
す	透かし印刷	6
	スキャン	33
	スキャン to Event Manager	35
	スキャン to クラウド機能	33, 36
	スキャン to フォルダ機能	33, 34
	スキャン to メール機能	33, 34
	スキャン to メモリー機能	33
	スキャンして外部メモリーに保存する	33, 36

	スキャンしてクラウドに保存する	33, 36
	スキャンしてコンピューターに保存する	35
	スキャンしてネットワークフォルダに保存する	33, 34
	スキャンしてメールで送る	33, 34
	スキャンの設定	36
	スタンプマーク	6
そ	送信	29, 30
	ソート	27
た	対応用紙	14
	待機文書	31
	ダイレクト送信	30
て	手差し給紙	7, 18, 19, 20, 50
	電話番号登録	6, 23
ね	ネットワーク	2, 9
の	濃度	27, 30, 36
	ノズル	7, 43
	ノズルチェック	43
は	倍率	27
	ハガキ	14, 19
	パスワード	41
	パスワード印刷	6
	パンチ穴消し	5, 27, 36
ひ	日付表示	39
ふ	ファイル形式	36
	ファクス	29
	ファクス設定	30, 31
	ファクスレポート印刷	31
	封筒	14, 20
	フォルダーに保存する	34
	プロトコルログ	31
へ	ページ集約	27
ほ	ポーリング受信	31
	ポーリング送信	31
め	目詰まり	43
	メンテナンスボックスの回収	54
	メンテナンスボックスの交換	42
	メンテナンスボックスの廃棄	54
も	文字入力	12
ゆ	USB	8, 47
	USB メモリー	38
	優先送信	30
よ	用紙カセット	7, 14, 17
	用紙のセット	17, 18, 19, 20
	用紙のセット枚数	14
り	利用者制限	6, 10, 41
	両面コピー	27
	両面設定	27
れ	レイアウト	39
わ	割り付け	27

症状別トラブル Q&A

問い合わせが多い内容です。該当する症状があるときは、対処方法が記載されているページをご覧ください。

Q	A
<p>スジが入る・色合いがおかしい</p> 	<p>プリントヘッドのノズルチェックや、紙送りの調整が必要です。ホーム画面から「プリンターのお手入れ」をタップして、「プリントヘッドのノズルチェック」か「プリントヘッドの位置調整」を選択します。以降は、画面の指示に従ってください。</p> 
<p>罫線が二重になる・ぼやける</p> 	
<p>ADF コピー時にスジが入る</p>	<p>ADF が汚れています。クリーニングをしてください。 🔗 45 ページ「ADF のクリーニング」</p>
<p>給紙できない</p>	<p>用紙が正しくセットされていない可能性があります。 🔗 14 ページ「印刷用紙・原稿のセット」</p>
<p>用紙が詰まった・排紙できない</p>	<p>画面の指示に従って詰まった用紙を取り除いてください。 🔗 49 ページ「詰まった用紙を取り除く」</p>
<p>コンピューターから印刷できない</p>	<p> <ul style="list-style-type: none"> 必要なソフトウェアが正しくインストールされていない、設定が間違っているなどの可能性があります。 ネットワーク接続が正しく設定されていない可能性があります。 </p>
<p>スマートフォンやタブレットから印刷できない</p>	<p> 🔗『ユーザーズガイド』 - 「困ったときは」 それでもトラブルが解決しないときは、エプソンのホームページ「よくある質問 (FAQ)」をご覧ください。 < www.epson.jp/faq/ > </p>

お問い合わせ先

●エプソンのウェブサイト <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのウェブサイトです。
エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとして掲載しております。ぜひご活用ください。
FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

●製品に関するご質問・ご相談先(エプソンインフォメーションセンター)

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8700

○上記電話番号をご利用できない場合は、042-507-6474へお問い合わせください。

●エプソン プラス・ワンサービス *一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

“電話だけではわかりにくい” “もっと深く知りたい” などのご希望にお応えする有料サービスです。

○遠隔サポートサービス

インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせていただきます。有料サービスです。※サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのウェブサイトでご確認ください。 <http://www.epson.jp/es/>

【電話番号】050-3155-8888

○上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

○おうちプリント訪問サービス

2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。

・おたすけサービス 製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。

・ホームレッスン 製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンをいたします。

※サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのウェブサイトでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/houmon/>

【電話番号】050-3155-8666

○上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先 *一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所 在 地	電 話 番 号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白坂2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南米町26-1 エプソンJベア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

*修理について詳しくは、エプソンのウェブサイトでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/>

○上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

松本修理センター:0263-86-7660/鳥取修理センター:0857-77-2202

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者がやります。

*一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

050-3155-7150

○上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのウェブサイトでご確認ください。 <http://www.epson.jp/support/>

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先(エプソンサービスコールセンター)

*一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

050-3155-8600

○上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●ショールーム *詳細はウェブサイトでもご確認ください。 <http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階
【開館時間】月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)

※ご来館・デモルームのご使用には予約が必要となります。(完全予約制)

●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。 ☐ インターネットでアクセス! ☐ <http://myepson.jp/> ▶ カンタンな質問に答えて会員登録

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(<http://www.epson.jp/shop/>) または通話料無料0120-545-1011でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのウェブサイト(<http://www.epson.jp/support/>)にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン 株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(BIJ) 2017.10



413632500

© 2018 Seiko Epson Corporation
2018年4月発行
Printed in XXXXXX